

は じ め に

岐阜県博物館は、総合博物館として昭和51年5月に開館し、これまで生涯学習や学校教育などを支援する場として県民に親しまれてきました。おかげをもちまして、平成18年には開館30年目を迎え、この間に入館者は237万人を超えております。大勢の皆様にご利用いただきましたことに、心より感謝申し上げます。

さて、平成18年度も、当館は資料収集・保管・調査研究・展示・教育普及などの活動に力を尽くしてまいりました。なかでも展示については、開館30周年の区切りとなる特別展を2回行いました。春の特別展「緑いきいき！岐阜の森」は、岐阜県の多様な森やその歴史等を紹介するのみならず、愛知万博で人気者となったモリゾーとキッコロを招いたり、全国植樹祭のサテライト会場としてのイベントを行ったりして、多くの方にご来館いただきました。また、飛騨美濃合併130周年を記念して行った秋の特別展「錦絵が語る美濃と飛騨」では、当館が精力的に収集してきた錦絵を中心に郷土美濃・飛騨を紹介し、大変好評を博しました。このほか、21年間の徳山地区の発掘調査を総括した（財）岐阜県教育文化財団文化財保護センター主催の「縄文人ってなかなかすごい!!～わくわく徳山縄文ワールド～」、岐阜県図書館と当館共催の「古地図の世界Ⅵ～名所旧跡図～」などの特色ある展示も行いました。

今年度は、夏には中国の恐竜を展示する特別展「恐竜と生命の大進化—中国雲南5億年の旅—」、秋には文化庁との共催で全国の発掘資料を紹介する特別展「発掘された日本列島2007」など、スケールの大きい特色ある展示を企画しています。当館としては、これらの企画の成功に力を尽くすとともに、資料収集・調査研究など地道な活動にも励み、「ふるさと教育」の一端を担う郷土の総合博物館として着実な歩みを重ねていきたいと思っています。また、秋には県をあげての「ぎふデスティネーションキャンペーン」が行われますが、全国的に本県をアピールするキャンペーンに、当館も積極的に関わっていきたいと考えております。

ここに、上記のような平成18年度の活動の記録を紹介する館報第30号を刊行しました。ご高覧いただき、当館の更なる発展のためにご指導を賜れば幸いに存じます。

平成19年4月1日

岐阜県博物館長 高屋一行

目 次

はじめに	1
I 博物館概要	
○設置目的	3
○基本的性格と方針	3
○沿革・歴代館長	4
○施設・設備	6
II 平成18年度のあゆみ	
○職員	8
○日誌抄	9
○岐阜県博物館協議会	9
○実施事業の概要	10
○特別展	
□開館30周年記念特別展「緑いきいき！岐阜の森」	11
□飛騨美濃合併130周年記念特別展「錦絵が語る美濃と飛騨」	12
○資料紹介展	
□資料紹介展1「おもしろ岩石・鉱物展」	13
□資料紹介展2「おカネの文化史～篠田家資料より～」	14
○岐阜県図書館収蔵資料展示	15
○(財)岐阜県教育文化財団文化財保護センター特別展	16
○マイミュージアムギャラリー	17
○無料開放の実施	19
○開館30周年記念事業	19
○調査研究・資料収集活動	
□人文部門	20
□自然部門	22
□マイ・ミュージアム部門	24
○教育普及活動	26
○利用状況	34
○博物館関係団体	35
III 利用案内（平成19年度）	37

I 博物館概要

〔設置目的〕

岐阜県の人文、自然両分野にわたる諸資料を収集、保管、調査研究、公開し、併せて教育普及活動を行うことにより、広く県民の学習の場となり、また文化財保護の精神の涵養に役立て、新しい教養と文化の発展に寄与することを目的とする。

〔基本的性格と方針〕

1 基本的性格

- ・岐阜県の人文（考古、歴史、民俗、美術工芸）、自然（動物、植物、地学）等に関する諸資料の収集保管、展示、調査研究及びそれらの活用を図る総合博物館とする。
- ・県内外の博物館及び相当施設との活発な交流を図るとともに、本県の中央博物館としての役割を果たす内容と設備を有する施設とする。
- ・学校・社会教育機関等との密接な連携を図り、利用者が楽しく学習することができ、未来への研究心と創造性を開発させるような生涯学習機関とする。
- ・マルチメディアを活用し、「ハイパーハイビジョン風土記」を主とした地域情報や博物館資料などのデジタル化、情報の収集、加工及びインターネットによる情報発信を行い、情報化社会に対応した電子博物館を目指す。
- ・資料の収集及び保存並びに展示に関する専門的な調査研究を推進する。

2 基本方針

(1) 資料収集

県内の人文・自然等に関する資料を収集する。
資料は、実物を中心とするが、必要に応じて厳密な考証に基づく復元模型を含める。
購入のほか寄贈、寄託、借用等により収集する。

(2) 展示構成

展示は、常設展示と特別展示とする。
常設展示は、総合展示と課題展示とし、それぞれ人文、自然の2部門に分ける。総合展示は、誰にも親しめるよう平易な展示を心掛け、本県の歴史や社会、文化の概要と、自然環境の概要を理解しやすく展示する。課題展示は、内容において、前者よりやや高度なものとする。
特別展示は、特定の企画とテーマを設けて、展示をする。
展示は、(ア)生涯学習の場として幅広い年齢層に

親しめる展示、(イ)資料の単なる羅列ではなくストーリー性のある展示、(ウ)各時代の特色やテーマの本質をとらえた展示、(エ)できる限り実物資料の展示をするが、更に、図表、模型等他種類の資料も活用した展示、(オ)できる限り資料に直接触れることのできる展示、(カ)視聴覚機器などを取り入れ、見る人に強く訴える展示、(キ)解説が明確で分かりやすい展示、とする。

各展示室の主題と内容は、次のとおりである。

○人文展示室1（人文総合展示）

主題「郷土のあゆみ」…原始時代から近代、現代に至るまでの歴史の流れと、各時代の特色を分かりやすく展示する。

○人文展示室2（人文課題展示）

主題「郷土の民俗と美術工芸」…特色ある郷土の民俗と美術工芸を部門別、時代別に展示する。

○自然展示室1（自然総合展示）

主題「郷土の自然とおいたち」…郷土の自然の概要を生態的に分かりやすく展示する。

○自然展示室2（自然課題展示）

主題「郷土のさまざまな自然」…特色ある自然物や事象をテーマ別に系統的に展示する。

○特別展示室（特別展示）

特定の企画とテーマを設けて年に数回展示する。

(3) 調査研究

- ・博物館資料に関する専門的、技術的な調査研究を行う。
- ・博物館資料の保管及び展示等に関する技術的な研究を行う。

(4) 教育普及活動

- ・展示系や博物館資料に関連した教育・普及活動を行う。
- ・学校教育や社会教育の関係機関・団体との連携・協力を努める。

〔沿革〕

		5月	入館者80万人を突破	平成3年3月	岐阜県博物館案内標識を設置	
		7月	特別展「長良川」	4月	特別展「ふるさとの木の文化」	
昭和46年3月	岐阜県百年記念事業推進委員会において、博物館の建設を決定	10月	特別展「郷土の生んだ先覚者」	7月	特別展「ふるさとの哺乳動物」	
	4月	昭和59年4月	特別展「濃飛の戦国武将」	10月	置県120年・岐阜鹿兒島姉妹県盟約20周年記念展「鹿兒島～その自然と歴史～」	
	6～9月	7月	特別展「ふるさとの昆虫」		11月	入館者140万人を突破
昭和47年4月	博物館懇談会を設ける	8月	入館者90万人を突破	平成4年3月	岐阜県博物館協議会から「新しい時代・県民ニーズに対応する博物館の在り方について」答申	
	博物館開設準備室を設置	10月	学習ビデオスタディコーナー設置		4月	特別展「飛騨のあけぼの～交流する縄文・古代人～」
	展示委員会を設ける	昭和60年4月	特別展「濃飛の蘭学」	7月	特別展「恐竜王国・恐竜～謎とロマン～」	
昭和48年8月	起上式挙行	7月	特別展「濃飛の縄文時代」	10月	特別展「近世に輝く濃飛の群像」	
昭和49年3月	展示実施計画樹立	10月	特別展「濃飛の縄文時代」	11月	小中学生常設展入館料無料化	
	10月	7月	特別展「鉱物の世界」	平成5年3月	入館者150万人を突破	
昭和50年3月	展示工事着手	10月	特別展「美濃の刀剣」	4月	特別展「土と炎の芸術」	
	7月	12月	入館者100万人を突破	9月	29日大型ほ乳類足跡化石を美濃加茂市で発掘	
昭和51年1月	展示工事完了	昭和61年4月	自然展示室Ⅱを改装	10月	特別展「失われゆく植物」	
	4月	7月	特別展「徳山の四季とくらし」	11月	「ハイパーハイビジョン風土記」イメージシュミレーションソフトの完成	
	岐阜県博物館条例公布	9月	特別展「奥飛騨の自然」	平成6年1月	20日マイ・ミュージアム棟起工式	
	岐阜県博物館設置	10月	人文展示室Ⅰを改装	3月	大型ほ乳類足跡化石を展示	
	展示資料等製作完了	10月	開館10周年記念式典を挙行	4月	特別展「川に生きる～水運と漁労～」	
	5月	開館10周年記念展「ふるさとの祭り」	開館10周年記念展「ふるさとの祭り」	8月	恐竜の歯等荘川村で発見	
	開館記念式典挙行 一般公開	昭和62年4月	特別展「飛騨の弥生時代」	9月	特別展「美濃山地の自然」	
	「巨匠三人展」・「スポーツ栄光展」	7月	入館者110万人を突破	10月	入館者160万人を突破	
	7月	7月	特別展「外国から侵入した生きものたち」	12月	ユタ州訪問（花フェスタ'95展示化石の借用、交流の推進）	
	8月	10月	特別展「飛騨の匠」	平成7年3月	マイ・ミュージアム棟工事の完成ハイパーハイビジョン風土記「ひだ・みの紀行美濃路編」ソフト完成	
	10月	10月	旧徳山村民家移築復元	4月	特別展「岐阜の淡水魚」	
	11月	昭和63年1月	自然展示室Ⅰを改装	7月	花フェスタ'95にユタ州恐竜化石を展示	
昭和52年5月	特別展「日本伝統工芸秀作展」	4月	特別展示室ショーケース改修	7月	マイ・ミュージアム（マルチメディア情報センター）落成式典挙行一般公開	
	入館者20万人を突破	7月	特別展「ふるさとの湿原」	8月	恐竜ゼミナールGIFU'95開催	
	7月	7月	中部未来博'88記念展「中山道～美濃十六宿～」	10月	特別展「美濃・飛騨の古代史発掘～律令国家の時代～」	
	11月	10月	特別展「中生代の化石」		人定三百年記念「円空展」（名古屋市と共催）	
昭和53年4月	入館者30万人を突破	平成元年4月	特別展「濃飛の古墳時代」	県下第1号として「マルチメディア工房・ぎふ」開設		
	特別展「濃飛の甲冑」	7月	特別展「ふるさとの野鳥」	11月	円空シンポジウム「世界にお	
	7月	8月	16日恐竜足跡化石白川村で発見			
	10月	10月	特別展「中生代の化石」			
昭和54年4月	入館者40万人を突破	11月	特別展「移ろいゆく年中行事」			
	特別展「濃飛の先史時代」	11月	日本生命財団から図書「岐阜県博物館総合案内」4,000冊の寄贈を受ける			
	7月	平成2年4月	特別展「輪中と治水」			
	10月	7月	特別展「白山の自然」			
昭和55年4月	特別展「世界のコガネムシ」		「恐竜足跡化石レプリカ除幕式グリーンアドベンチャー標識設置（自然観察のこみち）岐阜県博物館協議会に、「新しい時代・県民ニーズに対応できる博物館の在り方について」諮問			
	10月		入館者130万人を突破			
昭和56年4月	特別展「美濃の絵馬」	10月	特別展「濃飛の仏像」			
	5月	12月	岐阜県博物館協議会から中間答申			
	7月					
	10月					
昭和57年4月	特別展「高賀山の信仰」					
	入館者70万人を突破					
	7月					
	10月					
昭和58年4月	特別展「岐阜県の考古遺物」					

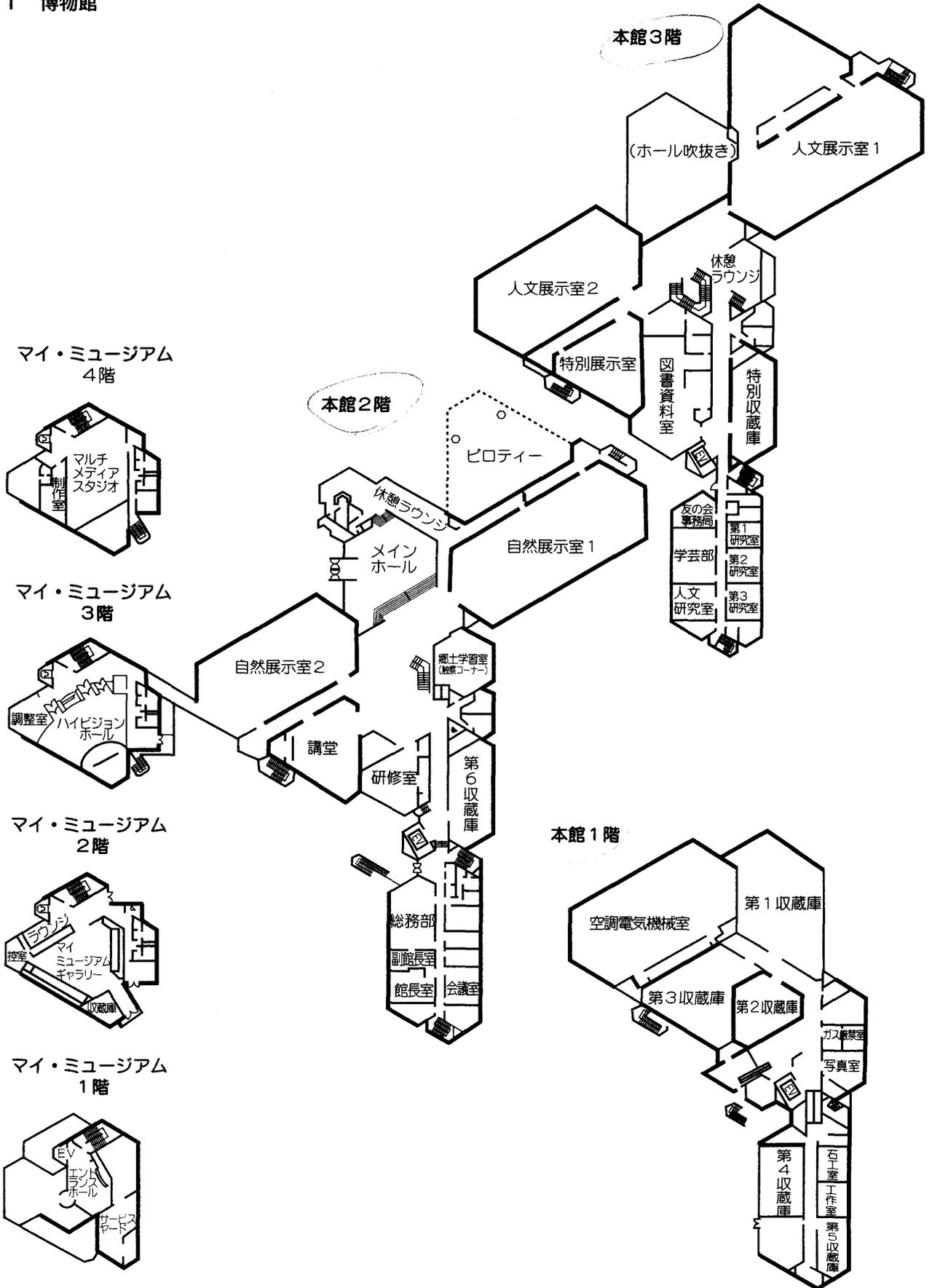
ける円空	岐阜の魅力	5月	入館者210万人を突破
平成8年4月 高校生常設展入館料無料化	7月 特別展「つものつかぶとむし」	10月	特別展「中山道街道400年」
5月 入館者170万人を突破	9月 特別展「能面へのいざない～白山山麓から～」	平成15年7月	特別展「昭和くらしの歩み～30年代を中心に～」
7月 開館20周年記念展「恐竜のふるさとユタ」	平成11年7月 特別展「恐竜時代～モンゴルと手取層群の恐竜たち～」	9月	特別展「野の幸・山の幸、岐阜～発見！キノコと山菜、薬草の魅力～」
8月 アメリカ合衆国ユタ州プリガムヤング大学付属地球科学博物館と友好提携調印式挙行	9月 特別展「恐竜時代」入館者4万人突破	10月	入館者220万人を突破
10月 飛騨美濃合併120周年記念展「岐阜県の明治維新」	10月 特別展「水とまつり～古代人の祈り～」特別陳列「円空展～魂を木に刻んで～」	平成16年7月	特別展「タイムトラベル石器時代～大昔はどんなくらしをしていたの？～」
11月 飛騨美濃合併120周年記念「文化講演会」 講師 作家 阿川弘之氏 作家 山田智彦氏	平成12年7月 特別展「海を越えた明治～ヨーロッパが愛した焼き物の美～」	9月	特別展「里山ミュージアム～ドングリころころオオタカびゅーん～」
平成9年3月 ハイパーハイビジョン風土記「ひだ・みの紀行」中山道編ソフト完成	9月 特別展「すばらしき東濃の自然、再発見～巨大ヒノキが見てきた生き物たち～」	平成17年4月	高校生以下入館料年間無料化（特別展入館料無料化）
4月 特別展「花と鳥のイリュージョン～江戸の学問と芸術～」	11月 入館者200万人を突破	5月	入館者230万人を突破
9月 特別展「薬草のふるさと伊吹」	平成13年7月 特別展「あこのろいた鳥～そういえばトキもおたげな～」	7月	特別展「線路はつづくよ～岐阜、鉄道のあゆみ～」
11月 入館者180万人を突破 棚橋賞受賞「岐阜県博物館“マイ・ミュージアム”～来るべき世紀の新しい博物館を目指して～」財団法人日本博物館協会表彰	9月 特別展「七代目団十郎と国貞、国芳～芝居、錦絵、中山道～」	9月	特別展「『名水・温泉・名勝』展～水と大地のハーモニー～」
平成10年3月 ハイパーハイビジョン風土記「ひだ・みの紀行」飛騨街道・郡上街道編ソフト完成 アロサウルス骨格標本展示	11月 ハイビジョン静止画番組「石たちの動物園」（マイミュージアムギャラリー） 全国ハイビジョン手づくりソフトフェスタ2001グランプリ受賞	平成18年4月	開館30周年記念式典挙行 開館30周年記念特別展「緑いきいき！岐阜の森」
4月 ハイパーハイビジョン風土記「ひだ・みの紀行」完成記念事業：風土記フォーラム「マルチメディアで調べる	平成14年2月 NEDO共同研究事業太陽光発電システム完成	5月	開館30周年記念植樹 モリゾー・キッコロ来館全国植樹祭中濃サテライト会場～来館者全員招待入館～
	3月 バリアフリー対策事業小型モノレール（スロープカー完成	8月	入館者240万人を突破 飛騨美濃合併130周年記念行事博物館1日無料開放
	4月 特別展「温泉展～湯の華からのメッセージ」	9月	飛騨美濃合併130周年記念特別展「錦絵が語る美濃と飛騨」
		11月	文化の日博物館無料開放

歴代館長名簿

	在職期間（年度）	氏名		在職期間（年度）	氏名
1	昭和51年	小幡 忠 良	10	平成5年～平成6年	横 山 勢津男
2	昭和52年～昭和54年	松 尾 克 美	11	平成7年～平成8年	清 水 廣 美
3	昭和55年～昭和56年	大 橋 桃之輔	12	平成9年～平成10年	高 田 晃
4	昭和57年～昭和58年	吉 本 幹 彦	13	平成11年～平成12年	遠 藤 祐 神
5	昭和59年	関 谷 美智男	14	平成13年～平成14年	高 橋 宏 之
6	昭和60年～昭和61年	廣 田 照 夫	15	平成15年～平成16年	武 山 栞 司
7	昭和62年～昭和63年	森 崎 利 光	16	平成17年	下 畑 五 夫
8	平成元年～平成2年	伊 藤 秀 幸	17	平成18年	古 川 和 明
9	平成3年～平成4年	篠 田 幸 男			

〔施設・設備〕

1 博物館



・主要室（名及び面積）

本館	室名	面積 (㎡)	マイ・ミュージアム	室名	面積 (㎡)				
1階	第1収蔵庫	314.1	1階	エントランスホール	76.0				
	第2収蔵庫	126.0		2階	マイミュージアムギャラリー	202.3			
	第3収蔵庫	192.0			収蔵庫	25.3			
	第4収蔵庫	99.4			収蔵室	18.5			
	第5収蔵庫	55.0			3階	ハイビジョンホール	192.3		
2階	自然展示室1	583.8	調整室	47.0					
	自然展示室2	478.8	4階	マルチメディアスタジオ	206.3				
	郷土学習室	95.4				制作室	31.2		
	講堂	174.5						応接室	43.8
	研修室	93.2							
	第6収蔵庫	142.8							
3階	人文展示室1	942.3							
	人文展示室2	478.8							
	特別展示室	193.2							
	図書資料室	232.2							
	特別収蔵庫	142.8							

2 館外施設

(1) 自然観察のこみち

館内における“郷土の自然”の展示に対応し自然環境の中に生きた展示として、季節とともに移り変わる自然のすがたを観察できるようにしたこみちである。

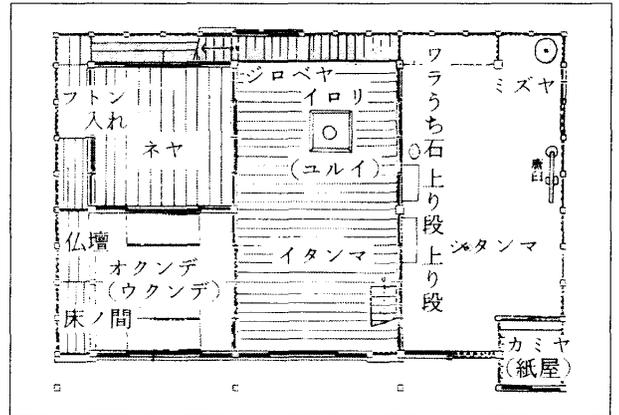
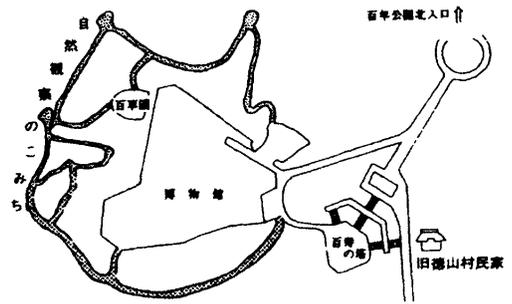
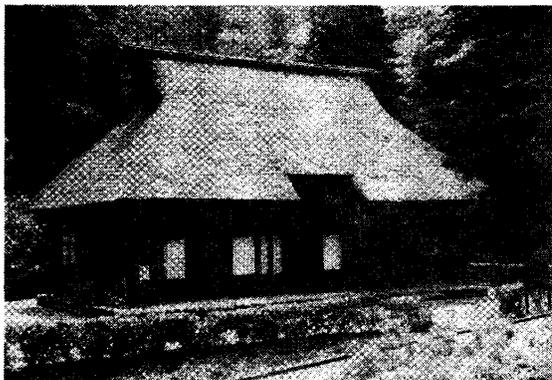
全長約830mで、途中見晴らし台が3か所、万葉集の植物の案内、ツツジの群生地、百草園、マンサクの林などが設けられている。

なお、樹林の特徴などが学習できるようグリーンアドベンチャー常設コースとして、40本の樹木にQ&Aパネルを設置している。

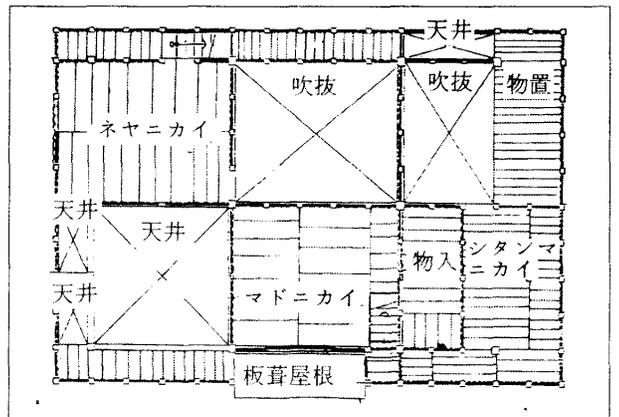
(2) 旧徳山村民家

徳山ダム建設計画に伴い、徳山村は閉村となり藤橋村になったが、徳山の生活を後世に語り継ぐため、当時徳山村戸入在住の宮川澄雄さんから家屋の提供を受け、昭和62年10月7日、移築復元を完了したもので、生活用具なども展示し、無料開放している。なお、平成13年9月、茅葺屋根の一部葺き替えを実施した。

- ・様式 木造かやぶき2階建、南平入り
- ・主材 ブナ、トチ
- ・建面積 120.97㎡
- ・延面積 197.48㎡
- ・間取り 右図参照
- ・建築年代 幕末から明治初年ごろと推定
- ・屋根 入母屋、切り落とし窓つき



▲1階間取り図



▲2階間取り図

II 平成18年度のあゆみ

[職員]

1 職員名簿

職名(担当)	氏名	職名(担当)	氏名	職名(担当)	氏名
館長	古川和明	【学芸部】		[マイミュージアム担当]	
副館長	野原正行	学芸部長	大平高司	課長補佐	若尾泰明
【総務部】		[人文担当]		〃	和田久司
総務部長	水野善介	課長補佐	大澤洋司	〃	山田暁男
[管理調整担当]		課長補佐(民俗)	坂口浩之	[教育普及担当]	
課長補佐	渡辺茂	〃(歴史)	所輝一	課長補佐	柘植卓伸
主査	井上充	(兼)学芸主事(考古)	長屋幸二	〃	西脇恒夫
〃	藤吉正樹	主事(美術工芸)	守屋靖裕	学芸業務専門職	郷孝夫
主事	長屋亜侑巳	[自然担当]		〃	富田幸八
管理業務専門職	渡邊祐子	課長補佐	池上尚	【専門相談役】	松尾弘之助
〃	河田知香	課長補佐(植物)	千藤克彦		
〃	瀬瀬ひとみ	〃(地学)	木澤慶和		
〃	六鹿真紀子	主任(動物)	説田健一		
〃	西部真由美	学芸業務専門職(古生物)	桂嘉志浩		
〃	小泉あゆみ				
日日雇用職員	熊澤由香				

2 異動

転出者	館長	下畑五夫	転入者	館長	古川和明
	課長補佐	早川克司		副館長	野原正行
	〃	熊崎康文		課長補佐	所輝一
	〃	古田靖志		〃	木澤慶和
	〃	高田幸世		〃	和田久司
退職者	主査	伊藤武嘉		〃	山田暁男
	管理業務推進職	西村千恵美		主査	井上充
				管理業務専門職	小泉あゆみ

[日誌抄]

平成18年度

4. 1 「岐阜県博物館報」第29号発行
- 1 人事異動に伴う辞令交付
- 1 マイミュージアムギャラリー
「木象嵌の匠と技～楽堂の木象嵌と金子コレクション～」(～5月7日)
- 8 開館30周年記念特別展「岐阜県博物館のあゆみ」(～5月7日)
- 16 恐竜教室「恐竜ってどんな生きもの？」
- 19 里山ウォッチング
- 23 親子で博物館探検
- 28 開館30周年記念式典
- 28 開館30周年記念特別展「緑いきいき！岐阜の森」(～6月25日)
- 29 春のグリーンアドベンチャー
- 30 キャラリートーク「木象嵌の世界～その歴史と伝統の技～」(午前・午後)
5. 3 化石のレプリカをつくろう
- 4 響け！和太鼓(午前・午後)
- 7 東濃の木曾ヒノキ備林自然観察会
- 13 ボランティア講座人文考古・人文民俗コース
- 14 キルトの魅力～アンティークミシンとのコラボ展～(6月18日)
- 14 自然観察会「夏鳥を観察しよう」
- 17 里山ウォッチング
- 20 講演会「IT時代の宝島～今、博物館がもしろい～」
- 21 全国植樹祭中濃サテライト会場自然体験学習
- 24 パソコン簡単絵手紙～へたでよし！心で描こう！～
- 28 特別展講演会「岐阜の森はもしろい～地球の緑の中から見つめて～」
- 30 パッチワーク講習～和の小物『三つの花のミニポーチ』～
6. 4 金華山の森自然観察会
- 7 パッチワーク講習～和の小物『一つ花の眼鏡ケース』～
- 10 ボランティア講座人文考古コース
- 11 里山オリエンテーリング
- 17 パッチワーク講習～和の小物『和布のコサージュ』～
- 18 楽しい折り紙教室
- 21 里山ウォッチング
- 25 飛騨の伝統工芸展～飛騨春慶と一位一乃彫～(7月30日)
- 25 親子で博物館探検
- 28 パソコンで簡単に、水彩風暑中見舞いをつくろう
7. 1 魚の捕まえ方教えます～ビオトープの自然観察～
- 8 植物標本をつくろう1
- 15 縄文人ってなかなかすごい!!～わくわく徳山縄文ワールド～(9月3日)
- 15 デジタル・アーキビスト養成2日間講座①(～16日)
- 17 植物標本をつくろう2
- 19 里山ウォッチング
- 22 まが玉をつくろう
- 23 化石のレプリカをつくろう
- 30 ウッドバーニングアート(焼き絵教室)
8. 2 小鳥の骨の標本をつくろう1
- 5 まが玉をつくろう
- 6 心に響くトールペイント(～9月18日)
- 6 木ホルダーをつくろう
- 9 小鳥の骨の標本をつくろう2
- 10 トールペイントでケーキをつくってみよう!!
- 13 自然観察会「セミの羽化を観察しよう」
- 16 里山ウォッチング
- 19 火おこし器をつくろう
- 20 発掘調査報告会「徳山の縄文時代」講演会「徳山縄文文化の系譜」
- 26 夏休み採集物鑑定会(動物・植物・化石・鉱物)
- 27 自然観察会「川原の石の見分け方」
- 27 木の動くおもちゃづくり
9. 2 まが玉をつくろう
- 13 トールペイントでケーキをつくってみよう!!
- 15 飛騨美濃合併130周年記念特別展「錦絵が語る美濃と飛騨」(～10月29日)
- 17 昭和のおもしろいものをつくろう(日光写真)
- 20 里山ウォッチング
- 23 木の実に遊ぶアート・絵筆に込めた夢と自由～羽島の三人展～(10月29日)
- 23 むかしの版木を摺ってみよう(午前・午後)
- 24 むかしの版木を摺ってみよう(午前・午後)
10. 1 どんぐりと落ち葉で遊ぼう
- 7 職人の技浮世絵摺り実演
- 8 職人の技浮世絵摺り実演
- 9 職人の技浮世絵摺り実演
- 14 デジタル・アーキビスト養成2日間講座②(～15日)
- 18 里山ウォッチング
- 21 木の実にあそぶ体験
- 22 特別展講演会「岐阜と錦絵」
- 28 百年公園・博物館を写生しよう
- 29 岐阜の歴史講座「原三溪とその生き方」
- 31 おもしろ岩石・鉱物展(～12月17日)
11. 3 秋のグリーンアドベンチャー
- 3 第50回岐阜県児童生徒科学作品展中央展／第6回社会科課題追究学習作品展(～5日)
- 5 秋のコンサートinミュージアム～秋の音楽を生演奏で～
- 11 デジタル・アーキビスト養成2日間講座③(～12日)
- 15 エジプト展覧会～パピルス絵画とエジプトの文化～(12月10日)
- 15 里山ウォッチング
- 18 江戸時代のおもちゃをつくってみよう(紙つばめ)
- 19 徳山のくらしを体験しよう
- 23 リースづくり(午前・午後)
- 29 パソコンでつくろう、年賀用ランチョンマットとおそろいの箸袋・お年玉袋
12. 3 岩石・鉱物展おもしろ教室
- 10 和風をつくろう(連風)
- 17 懐かしき高田徳利～美濃焼・多治見の通り徳利～(2月24日)
- 17 わら細工～しめ飾りをつくろう～
- 20 里山ウォッチング
- 23 花もちをつくろう
1. 4 おかネの文化史～篠田家資料より～(～2月12日)
- 6 自然観察会「春の七草ウォッチング」
- 7 七草がゆを食べよう
- 13 ボランティア講座人文民俗コース
- 17 里山ウォッチング
- 21 恐竜教室「恐竜のくらし」
2. 4 昭和のおもちゃをつくろう(日光写真)
- 11 国際彫刻展～ボーダレス時代の造形表現～(3月21日)
- 11 自然観察会「冬鳥を観察しよう」
- 17 古地図の世界VI～名所旧跡図～(～3月21日)
- 17 豆びなの絵付教室
- 18 講演「岐阜のほどけたち」
- 21 里山ウォッチング
- 25 昭和のくらしを体験しよう
3. 4 親子で博物館探検
- 11 紙で手作りおもちゃをつくろう(紙ブーメランとミニ風)
- 18 江戸時代のおもちゃをつくってみよう(紙つばめ)
- 21 里山ウォッチング
- 21 大人のための温泉講座

[博物館協議会]

当協議会は、博物館の運営に関し、館長の諮問に応じ、また意見を述べる機関として、岐阜県博物館条例(昭和51年)第2条及び第3条の規定に基づいて設置され、委員は次のとおりである。

氏名	現職名
金森昭夫	(株)中日新聞岐阜支社長
神谷慶男	岐阜放送(株)取締役放送業務本部長
汲田美枝子	岐阜県小中学校長会会員、瑞穂市立本田小学校校長
古屋康則	岐阜大学教育学部助教授(生理生態学)
鈴木専英	岐阜県博物館友の副会長、松浜保育園長
玉井博祐	(名)玉井屋本舗代表社員
堤俊行	NHK岐阜放送局長
永原千秋	岐阜県PTA連合会母親委員会
名和哲夫	名和昆虫博物館長、岐阜県博物館協会副会長
◎早川万年	岐阜大学教育学部教授(歴史学)
平井花画	岐阜県ユネスコ協会会長
安田孝子	学校法人安田学園虹ヶ丘幼稚園長

◎会長 (平成18年10月23日現在 五十音別)

任期は平成18年9月24日～平成20年9月23日

(開催状況)

月日 平成18年10月23日

場所 岐阜県博物館 講堂

議題 ・新しい岐阜県博物館像

ーリニューアルの構想と方針ー

〔実施事業の概要〕

今年度は当館開館30周年という節目の年であったので、特別展をはじめいくつかの記念事業を行った。飛騨美濃合併130周年に関わっては、特別展を開催するとともに8月20日を無料開放日とした。また、文化の日に関わって11月3日も無料開放日とした。(P19参照)

新たな試みとしては、県教育委員会教育研修課と連携しての博物館活用講座の実施がある。教員を対象とした講座で、社会と理科に関する2講座を当館で開講した。

施設・設備面では、昨年度は本館の冷凍機の更新をしたが、本年度は本館の空調電気機械室、研修室及び図書資料室の設備機械室、管理棟2階男女便所の石綿除去工事を行った。本館屋上の一部の防水工事も実施した。

また、展示室や収蔵庫の老朽化・狭隘化等の課題に対応するため前年度から検討を重ね、ソフト・ハード両面の改修計画を「新しい博物館像を求めてーリニューアルの構想と方針ー」としてまとめた。さらに、それに基づき予算要求を行い、博物館協議会でも検討いただいた。

1 調査研究事業

人文分野では、下呂市で採集された縄文資料や特別展に出品した錦絵の調査研究を行った。自然分野では、ウシモツゴ保護に関する調査、岐阜県植物誌刊行に向けての調査・研究、活断層の調査などを行った。

2 展示活動(下表参照)

特別展・資料紹介展などを下記のとおり実施した。

展 示 名	期 間	展 示 内 容	入館者数
常 設 展	年 間	・人文関係では、展示室1の「地方信仰」等のコーナー、展示室2の美術工芸・民俗資料、昭和の居間コーナー、文化財保護センター資料コーナーの展示替えを行った。 ・自然関係では、メインホールに恐竜コーナーを新設した。また、可変展示コーナーや立ちケース内を中心に展示替えを行った。	
開館30周年記念展示 「岐阜県博物館のあゆみ」	4/8(土)～ 5/7(日)	開館以来の全ての特別展のポスターや関連資料などを展示して、当館の30年のあゆみを紹介した。	8,266
開館30周年記念 特別展 「緑いきいき! 岐阜の森」	4/28(金)～ 6/25(日)	当県の多様な森とその歴史の変遷、森の仕組みや働きを展示紹介した。5/21には全国植樹祭サテライト会場になった。	17,610
文化財保護センター特別展 「縄文人ってなかなかすごい!! ～わくわく徳山縄文ワールド～」 主催：(財)岐阜県教育文化財団 文化財保護センター	7/15(土)～ 9/3(日)	徳山ダムに沈む遺跡の発掘調査で見つかった縄文土器や石器をわかりやすく紹介し、縄文時代を中心とした徳山地区の様相を明らかにした。	11,343
飛騨美濃合併130周年記念 特別展 「錦絵が語る美濃と飛騨」	9/15(金)～ 10/29(日)	当県に關係する錦絵を展示し、その多彩な表現を紹介するとともに、郷土の歴史や文化、当時の人々の認識も探った。	14,537
資料紹介展 「おもしろ岩石・鉱物展」	10/31(火)～ 12/17(日)	身近にある岩石や鉱物を展示し、まだあまり知られていない石の興味深い性質を紹介した。	13,525
資料紹介展 「おカネの文化史～篠田家資料より～」	H19 1/4(木)～ 2/12(月)	人々のくらしと密接なつながりがある、お金に關係のある資料(江戸～昭和時代)を展示紹介した。	4,486
岐阜県図書館収蔵資料展示 「古地図の世界VI～名所旧跡図～」 主催：岐阜県図書館・岐阜県博物館	H19 2/17(土)～ 3/21(水)	県内を始め全国各地の名所旧跡図を展示し、江戸時代の名所旧跡・神社仏閣・温泉などの観光スポットを紹介した。	4,475
マイミュージアムギャラリー	(P17参照)	「木象嵌の匠と技～楽堂の木象嵌と金子コレクション～」を始め8回の展示会を実施した。	

3 資料収集活動

人文分野では、錦絵や観光案内資料など当県ゆかりの資料を購入した。また、石田鎌一氏所蔵の書画等や東海道新幹線関係資料など多くの資料を寄贈いただいた。

自然分野では、鳥類や岩石・鉱物の標本を購入した。また、県内動・植物標本や岩石・化石標本など多数の資料の寄贈を受けた。

マイ・ミュージアム分野では、当館のもつ「岐阜県の地域情報」と情報産業課から移管された「岐阜ミュージアム」のデータを統合一元化し、当館ホームページに掲載した。また、新たな博物館収蔵資料データベースの整備・運用を開始した。

4 教育普及活動

学校との連携では、出前授業や教員研修会への講師派遣を多く行った。国立教育政策研究所による「岐阜県博物館等と連携した教育の実践的研究」は2年目に入った。

催しものは、今年度も90回程開催し、ほとんど満員であった。児童生徒用の博物館学習教材の自然展示室ビンゴは大変好評であった。また、小中高生入館料常時無料化実施に対応して、今年度は博物館ミュージアムカード・シールを作成した。学校団体に対しては引き続き綿密な対応を行った。

広報活動としては、今年度、新聞社等への個別取材依頼を重点的にを行い効果を上げた。

【特別展】

一開館30周年記念 特別展一

1 展覧会名称

「緑いきいき！ 岐阜の森」

2 開催期間

平成18年4月28日（金）～6月25日（日）

3 趣旨

岐阜県は、県土の約80%が森であり、海拔0mの平野から3,000mの飛騨山脈まで標高も幅広く、暖温帯から高山帯にいたる多様な森で覆われている。森は人間の生活に必要な物質を提供してくれるだけでなく、様々な動物が生きる舞台でもある。また、雨水を貯え、土砂崩れを防ぐなどの働きをする。さらに、近年では「森林浴」などレクリエーションの場としても注目されている。

本特別展では、岐阜県が多様な森を紹介し、自然のゆたかな本県を県民に再認識していただきたいと願い、このテーマを設定した。

展示では、現在の多様な森を紹介するだけでなく、近年、遺跡の発掘等から明らかになってきた、現在の森になるまでの歴史も紹介した。また、実際に森に親しむための方法の紹介や、県内各地の良好な森を紹介した。



展示風景（ようこそ森の世界へ）

4 展示構成

(1) ようこそ森の世界へ

- ・森とは何か
- ・日本は放っておいても森ができる

(2) 森をながめる 森を読む

- ・三角形は針葉樹 丸いもこもこは広葉樹
- ・いつも緑は常緑樹 紅葉するのは落葉樹
- ・同じ木ばかりは人工林 いろいろな木がある自然林
- ・風が吹くと白く見える木 見えない木
- ・森の中は4階建てアパート

(3) 海拔0mから3,000mまで多様な岐阜の森

- ・低地帯（0～800m） 照葉樹林 アカマツ・コナラ林

- ・山地帯（800～1,800m） ブナ林・温帯針葉樹林
- ・亜高山帯（1,800～2,800m） 針葉樹林・ダケカンバ林
- ・高山帯（2,800m以上） 森林限界 ハイマツ帯

(4) 森のはたらき

- ・さまざまな生き物のすみか
- ・地球温暖化の原因となる二酸化炭素を吸収
- ・緑のダム（洪水を抑え、豊かな水を作る）
- ・森林セラピー（健康と森林 森林浴の効用）



展示風景（森のはたらき）

(5) 岐阜県の森の歴史

- ・今渡の川底林 およそ2,000万年前
- ・針葉樹林が広がっていた氷河期
- ・暖かくなった縄文時代
- ・イチイガシが茂っていた弥生時代
- ・木が大量に伐られ始めた古墳時代
- ・アカマツ林が増えた江戸時代
- ・森が大量に伐られた昭和時代
- ・森の価値が見直され始めた平成時代

(6) 森で遊ぼう

- ・植物による光合成の実験
- ・木のパズル
- ・木材ブロック遊び

5 関連事業

- ・4月29日（土・祝）みどりの日「グリーンアドベンチャー」（百年公園・当博物館）
- ・5月7日（日）「東濃ヒノキ備林 自然観察会」（中津川市裏木曾国有林）講師：東濃森林管理署職員
- ・5月21日（日）「第57回全国植樹祭 中濃サテライト会場」（百年公園・当博物館）
- ・5月28日（日）特別展講演会「岐阜の森はおもしろいー地球の緑の中から見つめてー」
講師：小野木三郎氏（日本自然保護協会 参与）
- ・6月4日（日）「金華山の森 自然観察会」（岐阜市）

一 飛騨美濃合併130周年記念特別展一

1 展覧会名称

「錦絵が語る美濃と飛騨」

2 開催期間

平成18年9月15日（金）～10月29日（日）

3 趣旨

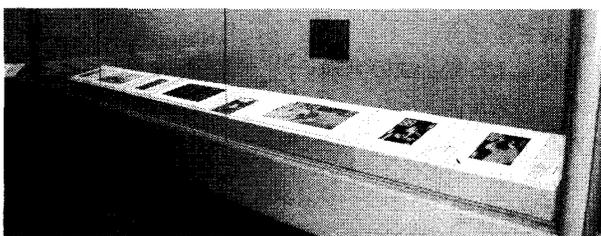
錦絵は浮世絵版画の一種で、日本が世界に誇る美術の一つである。江戸時代に庶民の楽しみとして発達した錦絵は、身近で親しみやすい美術作品であった。それとともに、当時の様子を視覚的に知ることができ、当時の人々の思いを伺い知ることのできる文化財でもある。

この特別展では岐阜県に關係する錦絵を一堂に展示し、その色とりどりの華やかな表現を鑑賞する機会を提供した。また、描かれた戦国武将や相撲取り、物産や街道・風景、伝説や事件などについても紹介し、郷土の歴史や文化、そして、美濃や飛騨に対する当時の人々のイメージを探った。

4 展示構成

(1) 第1部 岐阜ゆかりの戦国武将

岐阜に關係のある戦国武将を取り上げた錦絵を展示。斎藤道三、織田信長、森蘭丸、明智光秀といった人物たちを紹介した。当時の人々が抱いていた、これらの武者たちに対するイメージなどを探った。月岡芳年「魁題百撰相」より「森蘭丸」ほか（町田市立国際版画美術館蔵、神奈川県立歴史博物館蔵）、小林清親「明智左馬之助光春湖水乗打唐崎松之図」（神奈川県立歴史博物館蔵、当館蔵）などを出品。



展示風景

(2) 第2部 美濃・飛騨出身の相撲取り

美濃・飛騨出身の相撲取りを描いた相撲絵を展示。鏡岩、白真弓、鬼面山を紹介した。当時の相撲の様子や、3人の力士に対する当時のまなざしなどを探った。三代歌川豊国「白真弓肥太右衛門」（個人蔵）、同「鬼面山と不知火の取組」（当館蔵）などを出品。

(3) 第3部 美濃と飛騨の産業・物産

美濃と飛騨の産業や物産に取材した錦絵を展示。飛騨の匠、美濃紙、和傘、鶴飼などを紹介した。岐阜の何が当時関心を集めていたのか、などについて探った。歌川国芳「江都錦今様国尽」より「近江 萩の玉川 美濃 三勝」ほか（岐阜市歴史博物館蔵、当館蔵）、溪斎英泉

「岐路阻ノ駅 河渡 長柄川鶴飼船」（当館蔵）などを出品。

(4) 第4部 中山道 美濃十六宿十馬籠

中山道に關係する錦絵を展示。県内の街道と宿場を紹介した。中山道を浮世絵師がどのように描いたのか、などを探った。溪斎英泉・歌川広重「木曾海道六拾九次之内」より「御嶽」ほか（岐阜市歴史博物館蔵、当館蔵）、三代歌川豊国「木曾六十九駅」より「馬籠 下坂町 新左衛門女房お時」ほか（個人蔵）などを出品。

(5) 第5部 北斎・広重も描いた濃飛の名所・風景

美濃や飛騨の風景画を展示。著名な絵師、北斎や広重らの描いた養老の滝、籠の渡しなどを紹介した。当時の人々は岐阜のどこに興味をもっていたのか、などを探った。歌川広重「六十余州名所図会 美濃 養老ノ瀧」（岐阜市歴史博物館蔵、当館蔵）、葛飾北斎「諸国名橋奇覽 飛越の堺つりはし」（当館蔵）などを出品。

(6) 第6部 舞台は岐阜 芝居・伝説・出来事

美濃・飛騨にかかわる芝居や伝説、出来事を題材にした錦絵を展示。牛若丸と熊坂長範、小栗判官、板垣退助遭難、濃尾震災などを紹介した。当時の人々が好んだ物語や、注目した事件について探った。歌川芳虎「美濃国赤坂宿 熊坂夜討之図」（当館蔵）、三代歌川国貞「愛知県岐阜県震災義捐金一覧表」（岐阜市歴史博物館蔵、当館蔵）などを出品。

(7) 体験型展示

顔出し撮影パネル、浮世絵多色摺体験コーナー、浮世絵重ね押しスタンプ、触れる浮世絵、錦絵拡大観察。



錦絵拡大観察コーナー

5 関連事業

- 9月23日（土・祝）・24日（日）
「むかしの版木を摺ってみよう」
- 10月7日（土）・8日（日）・9日（月・祝）
「職人の技 浮世絵摺り実演」
摺師：内田アート 小谷光一氏
- 10月22日（日）
特別展講演会「岐阜と錦絵」
講師：京都造形芸術大学専任講師 菅原真弓氏

〔資料紹介展〕

一資料紹介展 1－

1 展覧会名称

「おもしろ岩石・鉱物展」

2 開催期間

平成18年10月31日（火）～12月17日（日）

3 趣旨

大地をつくっている岩石、その岩石を構成する鉱物は長い地球の営みの中でつくられた。足下に転がる岩石にも地球の歴史や郷土の生い立ちを調べるための情報が詰まっている。その情報を読みとるためには少しばかり岩石や鉱物についての知識が必要である。

今回の資料紹介展では、岩石の基本的な分類、岐阜県に分布する岩石、代表的な鉱物について展示し、岩石や鉱物についての基礎知識を紹介するように留意した。また、岩石の名称や通称には植物や動物などにちなんだものが数多くある。そこで岩石の由来となったそれらの資料と見比べることで、名の由来を確認したり、自然が造り出す形の巧妙さを知っていただけたるように配慮した。



展示風景

4 展示構成

(1) 岩石は鉱物から

身の回りにある岩石が、結晶である鉱物からできていることを紹介し、岩石を基本的な分類にしたがって展示した。

(2) 岐阜は石の博物館

岐阜県内に分布する代表的な岩石を展示した。岐阜県内には、日本で最古の岩石から世界で最も新しい花崗岩まで、形成された時代や種類が異なるさまざまな岩石が分布している。岐阜県が、岩石や日本列島の生い立ちを知る上で重要な場所であることを紹介した。

(3) 自然がつくった結晶「鉱物」

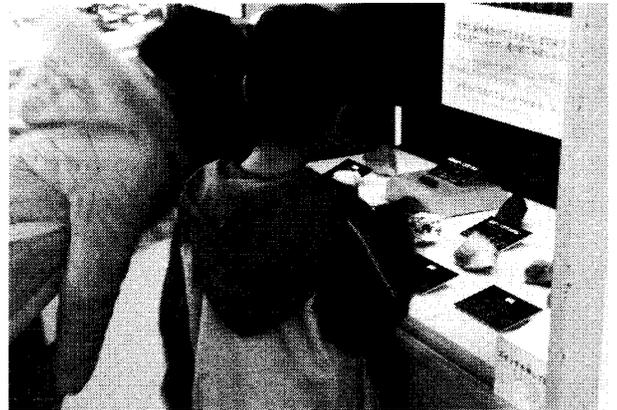
鉱物を「造岩鉱物」「金属鉱物」「宝石鉱物」に分けて展示した。鉱物の結晶の形や色の美しさ、おもしろさなどが分かるようにした。

(4) ものまねをする石たち

岐阜県を代表する銘石として知られる菊花石をはじめとして、植物や動物などにちなんだ名前をもつ「石」を「ものまねをする石」として紹介した。ここでは岩石、鉱物、化石といった分類に関係なく、「植物に似る」「動物に似る」「ものに似る」の3つの区分にしたがい、名の由来となったものと比較できるように並べて展示した。

(5) 紫外線で輝く鉱物

紫外線によって蛍光を発する鉱物を紹介した。展示ケースの照明が蛍光灯と紫外線灯（ブラックライト）とに切り替えることができるようにし、鉱物の見え方の違いが分かるように展示した。



紫外線による蛍光を発する鉱物

(6) 宇宙からやってきた石「隕石」

隕石と隕石の衝突によってできたテクタイト、シャッターコーンを紹介した。

(7) 五感を使って石を体験しよう

岩石や鉱物についての硬い、重い、ゴツゴツしているなどといった一般的なイメージと異なるさまざまな資料を展示し、触覚・視覚・聴覚・嗅覚・味覚（展示紹介のみ）を使って岩石や鉱物の興味深い性質を体験できるようにした。



体験コーナーは人気

5 関連事業

・12月3日（日）「岩石・鉱物 おもしろ教室」

一 資料紹介展 2 -

1 展覧会名称

「おカネの文化史～篠田家資料より～」

2 開催期間

平成19年1月4日(木)～2月12日(月・振)

3 趣旨

平成14年度に篠田貴美子氏から寄贈された数百点にのぼる資料の中から、人々の暮らしと密接なつながりのある貨幣関係資料(江戸～昭和時代)を展示紹介した。江戸時代の各種の金貨・銀貨・銭貨を展示するとともに千両箱、勘定皿、両替商看板、財布、銭刀など興味深い資料を紹介した。また、明治～昭和の資料では、兌換券、戦時貯蓄債券などを展示した。時代や社会の状況に応じて移り変わる貨幣の形態や材質及びその使用方法などのおカネの文化史を、時代の流れとともに分かりやすく展示することに留意した。

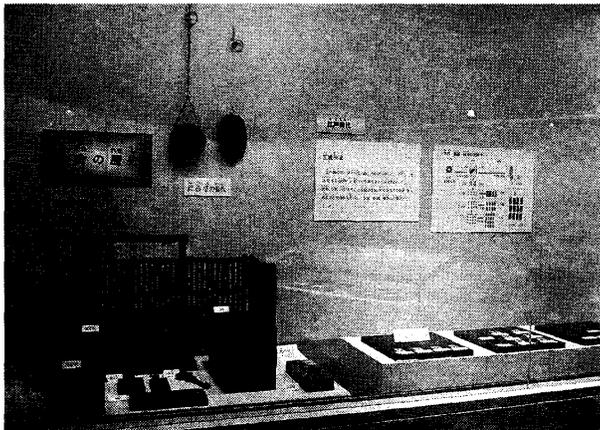
この資料紹介展をとおして、貨幣の歴史や貨幣のもつ役割、貨幣と社会の関わりについて興味や関心を、さらに高めていただく機会にしたいと考えた。

4 展示構成

(1) 貨幣の歴史

江戸時代から昭和時代までの貨幣制度の移り変わりを紹介した。

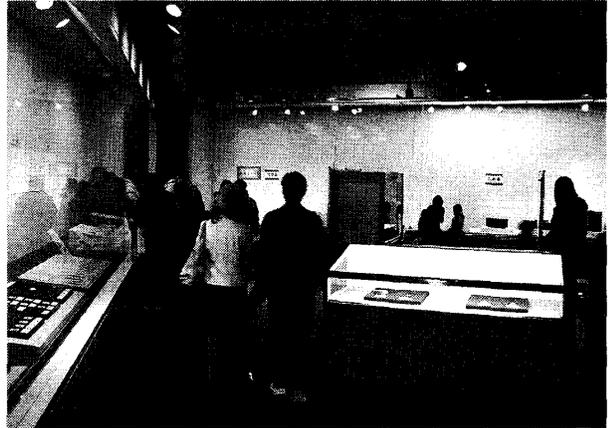
- ・両替商店先(復元)・・・両替秤と千両箱と銭箱、算盤と棹秤、大福帳を配置し、両替商看板を掲示した。



展示風景

- ・江戸時代の貨幣制度・・・金貨・銀貨・銭貨の三貨を展示し、両・分・朱の4進法や両替の基準について図解したパネルを掲示した。
- ・明治・大正時代の貨幣制度・・・円・銭・厘の単位による10進法について示し、新貨条例など法的根拠も紹介しながら兌換紙幣などを展示した。
- ・昭和時代の貨幣・・・日本銀行法による管理通貨制度の

確立をパネルで示し、日本銀行券の変遷を展示した。硬貨では、10銭の素材が明治から昭和にかけて、銀から銅、そしてアルミニウムへと社会の情勢に合わせて変化することが分かるように展示した。



展示会場のようす

(2) 貨幣とくらし

貨幣の利用にかかわる用具や債券類などを、「はかる」「ためる」「はこぶ」「つかう」のテーマで紹介した。

- ①はかる・・・計量や計算をした道具である両替秤や勘定皿を展示した。勘定皿では、実際に皿のマスに1両分の二朱金の模型をのせて、計算の仕方が分かるように展示した。また、寛永通宝4000文を山積みにして1両との交換量をイメージすることができるようにした。
- ②ためる・・・貨幣を保管した千両箱や銭箱、船筆筒を展示した。また、戦時中に発行された戦時貯蓄債券などが、多額の割増金をつけて発行されていることも紹介した。
- ③はこぶ・・・便利で安全な持ち運びを考えた銭刀や早道、旅枕などを展示した。銭刀の展示では、貨幣をどこに隠し入れたのかが分かるように、使用状況を再現して展示した。
- ④つかう・・・売買以外の使われ方にかかわる資料を展示した。「一万円札」のデザインを片面に印刷した広告や岐阜県復興第1回宝くじ、東京オリンピック記念貨幣などの展示をした。

(3) 体験コーナー等

- ・「1億円」と「千両箱」の重量体験コーナーを設置した。1億円がどれくらいの重さなのか、実際に持ち上げて重さを体験できる模型を設置した。また、慶長小判を基準に製作した重さ20kgの千両箱の模型と重さ10kgの1億円の模型を並べて展示し、重さを比べられるようにした。
- ・紙幣の偽造防止技術の紹介コーナーを設置した。ブラックライトを使って、特殊発光インキが発光するようにした。
- ・会場において、展示解説を実施することで、来場者とのコミュニケーションを図ることができた。

〔岐阜県図書館収蔵資料展示〕

1 展示会名称

「古地図の世界Ⅵ ～名所旧跡図～」

2 開催期間

平成18年2月17日（土）～3月21日（水）

3 主催

岐阜県図書館・岐阜県博物館

4 趣旨

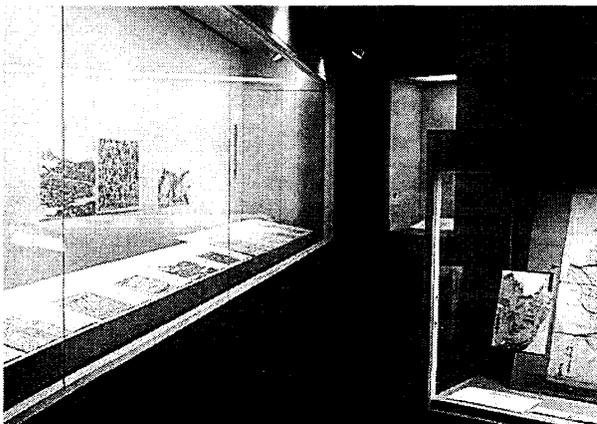
岐阜県図書館に併設された世界分布図センターは全国唯一の「県立の地図の資料館」で、世界約180余の国と地域の地図や図書資料を約14万点収蔵している。これらの中でも、現在発行されていない資料的価値の高い古地図（こちず）は、地理的情報に加えて、歴史的情報を提供する貴重な資料となっている。

古地図には、文字にすれば多数の紙面を要する情報が一枚の紙に納まっているので、見るほどにその意図や背景がわかり、味わいが深まる。また、ながめるだけでも、現在の地図とは異なる独特の表現方法や、色の使い方などを楽しめる。こうした古地図の価値や魅力を紹介するため、平成13年度から毎年、実物を展示できる県博物館において「古地図の世界」を共通テーマにした展示会を開催している。

5 展示構成

今年度は、県内をはじめ、全国各地の名所旧跡図を展示し、江戸時代の旅（参詣行楽）とその目的地となった名所旧跡・神社仏閣・山・温泉などの観光地を紹介した。

江戸時代の後半、武士や町人だけでなく、生活に余裕の生まれた農民の間にも、寺社参詣や湯治（温泉での療養）を名目にした旅が流行し、道中のさまざまな情報や旅の案内をまとめた観光ガイド類が数多く出版された。中でも道中図や名所旧跡図を含む参詣行楽案内図は、旅先で土産としても販売・配布されるなど、庶民に一番なじみのある入手しやすい地図であった。



展示風景

展示では、江戸とその周辺の人々が旅をした名所旧跡（北は山形の出羽三山一月山・羽黒山・湯殿山の総称一、西は香川の金毘羅・広島島の厳島神社まで）を大きく「県内（美濃と飛騨）」と「県外」とに、さらに「県外」を「江戸～西国」と「江戸～東国」の3つのコーナーに大別し、当館が収蔵する名所旧跡図40点を展示して紹介した。

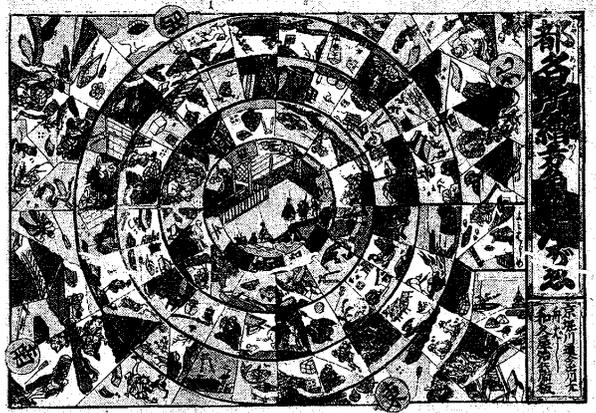
(1) 県内の名所旧跡

県内を美濃と飛騨に分け、現在では一般に知られていない名所旧跡も取り上げて紹介した。これらの古地図は郷土に係る歴史的・文化的遺産の継承や景観の維持・復原にも役立つ貴重な資料となっている。

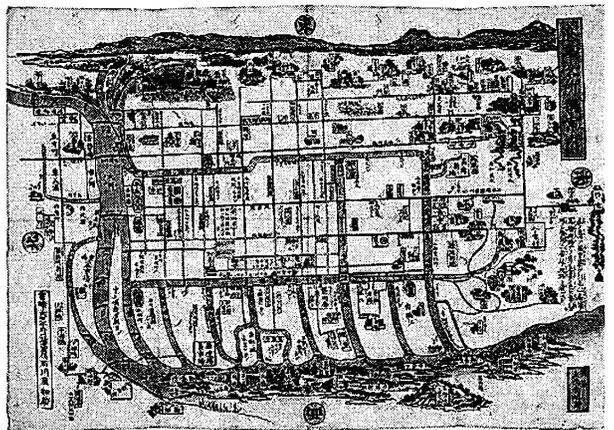
(2) 県外の名所旧跡

①江戸～西国

旅人となった気分で見ていただけるように、江戸を中心とした東国からの一般的な旅の行程に従って、参詣行楽（物見遊山）の対象となった名所旧跡の案内図を展示した。



みやこめいしよえほうかくかんがゑ
▲都名所絵方角かんがゑ／江戸時代後期／32×45cm
庶民の遊び心があふれたなぞなぞ形式の名所図



なにわめいしよひよりあんない
▲浪華名所獨案内／幕末／34×48cm
幕末の大坂市中の賑わいを今に伝える名所案内図

②江戸～東国

日光、松島、出羽三山を紹介した。

〔財団法人岐阜県教育文化財団 文化財保護センター特別展〕

1 展覧会名称

「縄文人って なかなかすごい!!
～わくわく徳山縄文ワールド～」

2 開催期間

平成18年7月15日(土)～9月3日(日)

3 主催

財団法人岐阜県教育文化財団文化財保護センター

4 趣旨

徳山ダム建設に伴う揖斐川町徳山地区の発掘調査は、昭和61年度(1986)のはいづめ遺跡の調査に始まり、平成18年度(2006)の塚奥山遺跡、榎原村平遺跡の報告書刊行をもって完了した。そこで、21年間23遺跡に及ぶ発掘調査を総括し、その成果を広く公開した。

展示資料は約700点。人文2展示室を会場とした。

9月16日～10月22日には岐阜県ミュージアムひだに会場を移して展示された。

5 展示構成

会場入口のゲートをくぐると少年トクが縄文時代の徳山を紹介してくれるという設定で、縄文時代の様子を描いた大きなタペストリーがコーナー毎にかけられ目を引いた。イラスト・写真・模型をふんだんに使い、「教科書よりも分かりやすい」展示を目指した。

展示構成は以下のものであった。

(1) 自然からのおくりもの

徳山の自然環境と関わらせ、漁労・狩猟・採集という3つの食料獲得のあり方を紹介

(2) 縄文グルメ

徳山の民俗事例をふまえ、四季の食材と調理方法をレプリカを用いて紹介

(3) 土を生かす

土器の作り方、模様につけかた、器種と用途の紹介

(4) 石を生かす

石器器種の多様さと用途の紹介

(5) 縄文ファッション

出土したアクセサリーと民俗事例に見る編み物の紹介

(6) 祈りと命の終わり

祭祀関連遺物と墓の紹介

(7) 縄文マイホーム

住居跡の写真とそこから出土した土器の紹介

(8) モノと文化の交流

他地域から搬入された石材、他地域との関わりが伺える土器の紹介

(9) 土と炎の芸術

造形的に特色のある土器を紹介

(10) 徳山の遺跡調査

徳山地区の遺跡調査の経緯や経過、発掘・整理作業のようすなどを紹介

(11) 体験コーナー

- ・縄文の衣装で記念撮影
- ・パズル
- ・土器施文
- ・石器の切れ味
- ・本物の石器に触れる(石斧・磨石・黒曜石原石など)
- ・下呂石の石琴と複製有孔鈹付土器太鼓
- ・あんぎん編み



展示風景

8月20日(日)には、京都大学大学院教授泉拓良氏を招き、「徳山縄文文化の系譜」と題する講演会をハイビジョンホールで行った。徳山における調査成果を総括しようという意図から、文化財保護センター職員が調査成果の概要を遺物(特に石器組成)、遺構(特に住居跡)の面から分析し、それを受けて泉教授に講演いただくという形を取った。

徳山ではダム建設で水没する範囲を広く調査でき、遺跡の疎密、規模などのデータが得られたことに意義がある。泉教授はこのデータを地理学的な手法で空間分析し、徳山の縄文社会を読み解いた。前期に揖斐川東谷(本流域)に発達した集落は、中期に入ると一旦衰微する。中期中葉に4つの集落が生まれ、中期後葉にはその集落を核にネットワークを形成するようにして集落数が増加する。後期には中期後葉の集落スタイルのまま相似形で縮小したという。今回提示されたモデルが、徳山の研究が進む中でどう細部の色つけがなされるのか期待したい。

会場で実施したアンケートでは、とても分かりやすかった58%、分かりやすかった28%という回答を得た。分かりやすかった理由として最も多かったのが「子どもにも分かりやすく、詳しく解説してくれた」であった。土日曜日にはセンター職員が、平日には館の学芸員・解説員が1日2回展示解説を行うなどギャラリートークに心がけたことが好評を得た要因の1つであったと考えられる。ついで「体験により楽しく理解が深まった」「パネルの説明文が分かりやすく読みやすかった」などの理由が続いた。体験メニューがさまざまな年代の子ども(石器・あんぎん編みなどは大人にも)に対応していたことも効果的であった。

[マイミュージアムギャラリー]

1 運営の概要

県民（在住、在勤、ゆかりの人）が収集・所蔵しているコレクションや生涯学習の成果作品を募集し、一定期間、公開展示の場とする。マイミュージアムギャラリー企画運営委員会によって審議された内容を参考に作成した展示計画に従い、順次展示をする。出展者の募集は常時行っている。

2 平成18年度の展示状況

回	展示期間	出展内容	出展者
1	4月1日(土) ～ 5月7日(日)	木象嵌の匠と技 ～楽堂の木象嵌と金子コレクション～	内山春雄
2	5月14日(日) ～ 6月18日(日)	キルトの魅力 ～アンティークミシンとのコラボ展～	NPO法人 QUILT21 松岡芳彦
3	6月25日(日) ～ 7月30日(日)	飛騨の伝統工芸展 ～飛騨春慶と一位一刀彫～	飛騨春慶連合 協同組合 飛騨一位一刀 彫協同組合
4	8月6日(日) ～ 9月18日(月・祝)	心に響くトールペイント	SDP岐阜支部 Painters Club 夢パレット
5	9月23日(土・祝) ～ 10月29日(日)	木の実で遊ぶアート ・絵筆に込めた夢と自由 ～羽島の三人展～	池田幸男 鈴木陽子 山田真己
6	11月5日(土) ～ 12月10日(日)	エジプト展覧会 ～パピルス絵画とエジプトの文化～	アブデル・ラフマン・エルマフムディ
7	12月17日(日) ～ 2月4日(日)	懐かしき高田徳利 ～美濃焼・多治見の通い徳利～	柴田厚志
8	2月11日(日・祝) ～ 3月21日(水・祝)	国際彫刻展 ～ポータレス時代の造形表現～	ビサオ・カマヤマ

3 展示記録「マイ・コレクション」の発行

展示紹介チラシ「マイ・コレクション」を各回の展示ごとに発行した。平成18年度は7年度からの通番で第87号から第94号まで発行した。

4 出展者による解説・講演・実演等の開催

来館者に対して、出展者による講演会、教室を以下のように開催した。

○第1回「木象嵌の匠と技」

・ギャラリートーク

「木象嵌の世界～その歴史と伝統と技～」

日時 平成18年4月30日(日)

10時30分～11時30分、13時30分～14時30分

講師 内山春雄氏

場所 マイ・ミュージアム：マイミュージアムギャラリー

出展者で木象嵌師である内山春雄氏が木象嵌の歴史や製法について解説するギャラリートークを開催した。実際の作品を見ながら出展者自らの体験談や解説を聞くことで、木象嵌師の技の巧妙さ、一つ一つの作品のすばらしさに触れることができた。参加者からも活発に質問がなされ、木象嵌の魅力をもっと味わうことができた。



「木象嵌師の匠と技」ギャラリートークのようす

○第2回「キルトの魅力」

・教室

内容 「パッチワーク講習」

講師 NPO法人QUILT21のメンバー

日時 平成18年5月30日(火)、6月7日(水)、17日(土)
13時30分～15時30分

場所 本館講堂

出展者のNPO法人QUILT21から堀部房子氏ほか数名のメンバーを講師として、古布を使った小物づくり教室を開催した。布の裁断をはじめとする準備、材料の素材がよく、どの参加者もできあがった作品に満足していた。ミニポーチ、眼鏡ケース、コサージュの3回のうち、2回参加する参加者もいた。

○第4回「心に響くトールペイント」

・教室

内容 「トールペイントでケーキをつくってみよう!!」

講師 SDP岐阜支部Painters Club夢パレットのメンバー

日時 平成18年8月10日(木)、9月13日(水)
10時～12時、13時30分～15時30分

場所 本館講堂

出展者のSDP岐阜支部Painters Club夢パレットから安藤真美氏ほか数名のメンバーを講師として、トールペイントでショートケーキをつくる教室を開催した。紙粘土を使ったフルーツのつくり方や色の塗り方など、複数の講師が丁寧に指導されたため、小学生も時間内にそれぞれ個性的な作品をつくることのできた。

○第5回「木の実で遊ぶアート・絵筆に込めた夢と自由」

・教室

内容 「木の実でおもしろ体験」

講師 池田幸男氏

日時 平成18年10月21日(土) 13時30分～15時30分

場所 本館講堂

出展者の池田幸男さんを講師に、木の実・種・枝を使って動物や鳥などの置物をつくる教室を開催した。参加者は、様々な木の実の形から動物を想像したり、空想したり、また、池田さんが準備したサンプルを参考にしたりして、熱心に作品づくりに取り組んだ。参加者は、普段あまり目にしない木の実の種類やその形・大きさに感心し、中には帰りに百年公園で木の実探しをする参加者も見られた。



「木の実でおもしろ体験」のようす

各展示において、出展者自らが積極的に会場内で展示解説を行った。特に、第2回「キルトの魅力」出展者のNPO法人QUILT21のメンバー、第5回「木の実で遊ぶアート・絵筆に込めた夢と自由」出展者の池田幸男氏と山田真己氏は、毎週末に来館し、展示内容の見所などの解説をして来館者との交流も深めていた。

来館者からは、出展者ならではの話が聞けて大変有意義だったという感想を聞くことができた。各出展者も展示解説や教室の開催をとおして、多くの人と触れ合えたことに満足しているようであった。

5 博物館同人としての登録

出展者は博物館同人とし、4団体及び8名に同人登録証を発行した。第1回展示の内山氏は平成11年度に続く2回目の展示なので、すでに同人として登録済みである。

6 平成18年度の出展申し込み

植物の種子や湿地の植物の研究資料、各務原市の村国座で行われた子供歌舞伎の歌舞伎絵作品、犬山焼の徳利や杯のコレクション、石ころなどを素材に描いた絵画作品、植物の精密画の作品、家族による絵画・詩画・陶器の作品、古布を使った布絵作品など、県内各地から計7件の申し込みがあった。コレクションの申込がやや減少している傾向にあるが、申込があった展示内容については、珍しいコレクションやバラエティに富んだ生涯学習の作品であった。

7 マイミュージアムギャラリー企画運営委員会

○期日 10月23日(月) ○場所 本館会議室

○議題

(1) これまでの展示の経過と課題について

・地域、作品とコレクションのバランスがとれた年間の計画になっている。内容によっては展示替えを行い、より多くの作品を見ていただくことができた。

(2) 平成19年度展示計画及び今後の課題について

- ・生涯学習の成果としての作品については、団体での出展を基本とする方がよい。個人による出展の場合は、内容、他の展示との関連など総合的に判断していく。
- ・作品展の展示は他の施設でも可能なので、コレクション優先という方針は今後も踏襲していきたい。
- ・年々コレクションの申込が減少してきているので、企画運営委員、同人、各市町村等のネットワークを生かして、コレクションの開拓に努力していく。
- ・収藏品やコレクションなどを展示公開できる場としてマイミュージアムギャラリーがあるということを広く、積極的に紹介するためのPR活動を工夫していく必要がある。
- ・市町村合併に伴い、旧市町村の様々な施設が所有、所蔵していたものの管理が課題となり、処分されるものがある。中には大変貴重な品々もあるので、マイミュージアムギャラリーで展示したり、博物館で預かったりしていくような方向も考えていきたい。
- ・展示品の実物が目の前にあったので展示内容が把握しやすく、展示計画を検討するのに有効であった。

○委員の構成

	氏名	役職
委員	石川 道政	岐阜県市長会代表
〃	糸魚川淳二	名古屋大学名誉教授
〃	岩田 仲雄	会社会長
〃	加藤 隆一	岐阜県公民館連合会長
〃	下畑 五夫	前岐阜県博物館長
〃	竹中 昌子	岐阜県地域女性団体協議会代表
〃	谷口 尚	岐阜県町村会長
〃	蓮見 茂夫	岐阜県社会教育委員連絡協議会長
〃	洞口 博	岐阜県議会教育警察委員会委員長
〃	松田 淳一	関市教育委員会教育長
〃	吉田 豊	岐阜県芸術文化会議会長
〃	若宮 多門	岐阜県博物館協会会長

会長は吉田豊氏、副会長は若宮多門氏が就任。

〔無料開放の実施〕

1 飛騨美濃合併記念にちなんだ行事と無料開放

平成18年が、現在の岐阜県が誕生した明治9年(1876)年から130周年(飛騨美濃合併130周年)ということから、岐阜県では様々な記念事業を開催した。当館でも、春には開館30周年記念 特別展「緑いきいき! 岐阜の森」を、秋には飛騨美濃合併130周年記念特別展「錦絵が語る美濃と飛騨」を開催した。

前者では、岐阜県の多様な森を紹介し、本県の自然の豊かさを県民に再認識していただけるような展示構成とし、後者では美濃・飛騨にゆかりのある事柄を題材にした多様な錦絵を集めて展示した。

また、岐阜県は、8月21日(月)の飛騨美濃合併記念の日に先立ち、家庭の日でもある8月20日(日)に県の施設の一部を無料開放した。当館もその施設の一つとして無料開放を実施したが、文化財保護センター特別展「縄文人ってなかなかすごい!!」が開催中であり、当日は916人の入館者があった。なお、当日は特別展に関連して発掘調査報告会「徳山の縄文時代」と講演会「徳山縄文文化の系譜」が催された。

2 文化の日にちなんだ催しものと無料開放

岐阜県教育委員会は「ふるさと教育」推進のため、今年度から11月3日文化の日に県立文化施設の無料開放を実施した。対象施設は、当館ほか県美術館・現代陶芸美術館・ミュージアムひだ・高山陣屋の5施設である。

当館では、これにちなんで以下の企画を実施した。

- ① 資料紹介展「おもしろ岩石・鉱物展」の解説
展示担当の当館職員が、冒頭に無料開放の趣旨を説明するとともに、展示や体験コーナーの解説をした。
- ② 特別行事「秋のグリーンアドベンチャー」の実施
百年公園内の樹木の名前を、図と表からさがして答えるオリエンテーリングで、246人が参加した。
- ③ 特別行事「ボンボン菓子のはじめてのボン」の実施
昭和20・30年代に村や町を回って人気を集めたボン菓子づくりを実演し、親子など多くの観客を集めた。
- ④ 岐阜県に関わる映画の上映
ハイビジョンホールで、岐阜県ゆかりの映画「風の絨毯」「日本のシンドラー杉原千畝物語 六千人の命のビザ」「郡上一揆」を上映した。
- ⑤ 「風土記ビンゴに挑戦しよう」
ビンゴ上に並んだ問題の答えをハイパーハイビジョン風土記を使って調べた。参加賞として写真入りのカレンダーや名刺づくりを行った。
当日は、常設展と資料紹介展「おもしろ岩石・鉱物展」のほか、児童生徒科学作品展・社会科課題追究学習作品展も開催していた。当日の入館者は、開館時を除いて最高の2,875人であった。なお、この日から上記の県立5文化施設をまわるスタンプラリーが実施された。

〔開館30周年記念事業〕

当館が昭和51年(1976)年5月5日に開館して以来、今年度で30年を迎えた。これを記念して本年度下記のような催しを実施した。



植樹風景

1 開館30周年記念展示「岐阜県博物館のあゆみ」

4月8日から5月7日まで、当館特別展示室で実施した。開館以来の特別展の全ポスター及び特別展で展示した当館の資料十数点、マイミュージアムギャラリーの全ポスター及び展示した資料数点、当館にかかわる年表や写真、調査研究報告、催しもの案内など教育普及関係資料などを展示して、当館の30年のあゆみを紹介した。

2 開館30周年記念式典

4月28日ハイビジョンホールで、特別展「緑いきいき! 岐阜の森」の開場式を兼ねて、開館30周年記念式典を実施した。県教育委員長職務代理者加藤智子氏による主催者挨拶、当館館長による30年のあゆみ紹介(時々の写真をスクリーンに映しながら)、来賓祝辞、祝電披露、担当学芸員紹介などを行った。

3 開館30周年記念 特別展「緑いきいき! 岐阜の森」

4月28日から6月25日まで、開館30周年を記念して人文展示室2で開催した。なお、平成18年は本県が全国植樹祭の開催県となっており、5月21日の植樹祭当日には、森とかかわる特別展を開催している当館が植樹祭中濃サテライト会場になった。

4 開館30周年記念植樹

5月5日に旧徳山村民家の北側斜面で、開館30周年の記念植樹を行った。植樹した樹木は、シデコブシ3本である。当日は、入館された家族の中から3組を選んで植樹を依頼した。集まった観客に記念植樹の趣旨を説明し、3組の中に館長、副館長、百年公園所長が入り、それぞれ1本ずつ植樹してもらった。

なお、シデコブシは、愛知県や三重県の一部、岐阜県では東濃、そして中濃の一部に自生する樹木で、「絶滅危惧II類」に指定されている。百年公園にはなく、かつ岐阜県に縁の深い貴重な樹木ということで、記念樹に選んだ。

[調査研究・資料収集活動]

—人文部門—

1 調査研究

<考古分野>

○展示資料に係わる調査研究

岐阜県教育文化財団文化財保護センター資料紹介コーナーの展示替えを半期毎に行っている。上半期は「緑いきいき岐阜の森」展にちなみ、美濃地域の磨製石斧を集成して展示した。下半期は「錦絵が語る美濃と飛騨」展にちなみ御嵩町上恵土城跡、浦畑遺跡出土の摺絵施文陶器を展示した。これらの資料に係わる調査研究を行い、展示に生かした。下半期には摺絵体験ができるコーナーも設置した。

体験型展示の充実を図るため、考古展示の見どころの一つである十六銅鐸の理解を深めることを目的とした乾拓装置を開発し、製作した。十六銅鐸に描かれている絵画を理解するのに効果的である。

○寄贈資料・館蔵資料に係わる調査研究

11月に寄贈を受けた下呂市萩原町神屋垣内遺跡採集の石器類、下呂市馬瀬地内で採集された縄文土器などの資料を図化し、『調査研究報告』第28号において紹介した。神屋垣内遺跡では中期に属すると思われる石鏃などとともに晩期の石棒・石刀などが見ついている。貴重な資料を提示することができた。

また、神戸市埋蔵文化財センター黒田氏、追手前大学岩本氏、檀原考古学研究所中井氏らによる円満寺古墳出土資料の調査が行われた。

<歴史分野>

○平成18年度資料紹介展「おカネの文化史～篠田家資料より～」に係わる調査研究

人びとの暮らしと密接なつながりのある貨幣関係資料について調査研究を行った。江戸時代の各種の金貨・銀貨・銭貨による三貨制度のしくみや両替秤や勘定皿を活用して商売する両替商の働きについて調査研究し、その成果を展示や解説に生かすことができた。また、明治から昭和初期における硬貨の材質を明らかにすることで、時代とともに移り変わる貨幣を展示紹介することができた。

今回の紹介展では、印刷局や造幣局などの協力を得て、千両箱や一億円の重量体験やお札の偽造防止の技術の紹介などのコーナーを設置することで、貨幣の歴史や貨幣のもつ機能について、県民の興味関心を高めていただく機会を提供することができた。

○寄贈資料・館蔵資料に係わる調査研究

寄贈された資料の整理と調査研究を進めている。今年

度は、昭和初期の書籍・雑誌類の寄贈が多くある。戦時中における学生の学習や人々の暮らしに係わる資料があり、今後の展示活動に生かしていきたい。

<民俗分野>

○寄贈資料・館蔵資料に係わる調査研究

平成18年3月から昭和の居間コーナーを設置し、身近な生活道具などの資料をジオラマ的に展示紹介することとした。定期的に展示替えを行うため、館蔵資料とその活用について調査研究を行うとともに、新規の寄贈資料についても積極的に調査し、当館の規程に従って受け入れを行った。他の資料についても、常設展示の中で定期的に特集展示の形で展示を更新した。

○平成19年度資料紹介展「心の宝、ふるさと徳山」に係わる調査研究

平成18年3月、徳山を撮り続けた写真家として著名な増山たづ子氏が逝去され、同年9月から徳山ダムの湛水が始まった。同氏の活動を振り返るため、平成19年4月から7月にかけて同氏の写真展を開催することとし、その準備として、平成12年度に同氏から寄贈された写真パネルやカメラ等の資料を整理し、増山氏の遺品について調査研究を行った。今後、寄贈作品のアーカイブ化についても進めていく予定である。

<美術工芸分野>

○飛騨美濃合併130周年記念特別展「錦絵が語る美濃と飛騨」に係わる調査研究

昨年度から引き続き、標記特別展開催に向けて調査研究を行った。

特別展出品候補資料を所蔵している個人の方や博物館等の機関へ赴き、特別展への出品交渉や資料実査を行った。その結果、所蔵者9件（個人5件、機関4件）から96点の資料を借用することができた。展覧会図録に掲載する資料の写真も、原則として所蔵者から借用し、それができないものは特別展担当者自身が撮影した。

館蔵品は119点を出品した。従来から当館が力を入れている、錦絵資料収集の成果がここに活かせることとなった。図録掲載をにらんで写真撮影も進めた。

会場の解説パネル作成や図録執筆においては、出品資料個々の説明と、出品資料が関係している美濃・飛騨に関する事柄について重点を置いた。そこで、資料観察や文献渉猟などを行い、わかりやすい説明文を提供できるよう努めた。

○寄贈資料、岐阜県の仏像に係わる調査研究

今年度は一度に565点の書画等の寄贈を受け、全作品について基礎データを得る調査を行った。また、自治体や寺院・個人の依頼による仏像調査も行った。

2 資料数一覧

分野	実物	複製	自作・他	館蔵計(内寄贈数)	借用	寄託	総計
考古	5,589	164	52	5,805 (5,393)	360	656	6,821
歴史	4,256	34	122	4,412 (4,108)	48	178	4,638
民俗	9,339	1	0	9,340 (7,032)	239	114	9,693
美術工芸	1,585	17	0	1,602 (1,081)	95	1,336	3,033
計	20,769	216	174	21,159 (17,614)	742	2,284	24,185

3 寄贈資料一覧

資料名	点数
足立宗詮「宗詮一筆寿而康」他	565
歌川豊宣「板垣君遭難之図」	1
年々居春近「板垣君危難之図扇子」	1
凱旋記念重箱	1
和時計	1
戦時中雑誌他	212
新幹線関係資料一式	555
『大正大震大火之記念』	1
明治天皇銅像由来書	2
手榴弾	1
火箸	1
和州藩札	1
土製コタツ他	23
ビデオカメラ	1
浪曲レコード	11
蜂屋柿の木箱	1
切手シート	250
電話機	4
携帯ゲーム機・ゲームソフト	3
塗椀他	12
レコード盤他	201
清涼飲料のビン	1
掛時計、モンペ	3
ハエトリ器他	132
石油ストーブ他	9
水屋、長持他	9
哺乳瓶、粉ミルクの缶他	20
建具の工具	164
和菓子作りの道具他	499
雛飾り他	17
レコード盤	127
一斗杓	1
昭和時代の玩具他	90
ビデオカメラ、電卓他	15
レコード盤、8ミリカメラ他	48
縄文土器	1
下呂市萩原町神屋垣内遺跡採集資料	15
教科書	4
新式鉄道旅行	1
電灯	1
アーク灯	1
着物他	13
本草綱目他	191
岡崎文書・書籍一式	84
指出申一札之事	1
銃剣	1
合計	3,296

4 購入資料一覧

資料名	点数	作者名
三代目中村歌右衛門の武智光秀と二代目嵐璃寛の真柴久吉	1	柳斎重春
太平記英勇伝 登喜氏	1	歌川国芳
太平記英勇伝 登喜十郎左衛門光隣	1	歌川国芳
太平記英勇伝 菜藤右兵衛大夫勝興	1	歌川国芳
太平記英勇伝 大多上総介平春永公	1	歌川国芳
宇治川先陣争図	1	歌川貞秀
明智左馬之助光春湖水乗打唐崎松之図	1	小林清親
楠正成知早城普請之図	1	歌川芳藤
諸国瀧廻り 美濃ノ国養老の滝	1	葛飾北斎
當世押絵羽子板 松本幸四郎 當り狂言ノ内武智光秀	1	歌川国貞
鎌倉營中両雄合戦智図	1	歌川貞秀
擬絵當合 午 小栗兼氏照手姫	1	三代歌川豊国
擬絵當合 甲 御曹子牛若丸熊坂長範	1	三代歌川豊国
武智左馬之介近江湖水渉	1	歌川国久
大日本名将鑑 織田右大臣平信長	1	月岡芳年
新撰太閤記	1	歌川豊宣
本能寺焼討之図	1	楊斎延一
(午) 明智光俊近江湖水を渡る	1	安達吟光
日本地誌略図 養老瀧	1	三代歌川広重
日本地誌略図会 籠渡之図	1	三代歌川広重
岐阜長良川鯉飼之図	1	
勇士左馬之介満晴琵琶湖渡り	1	歌川国芳
太平記之内山崎合戦軍議齋堂熊之輔其主武智於諫言図	1	歌川貞秀
四代目中村芝翫の明智光秀 二代目市川権十郎の鈴木飛弾守 初代市川右團次の鈴木孫市	1	豊原国周
勢州長嶋合戦之図	1	歌川芳虎
瓢箪談五十四場 第九 此下宗吉郎再び須股の髻を築く	1	歌川芳艶
瓢箪談五十四場 第十一 此下宗吉郎稲葉山の搦手を襲ふ	1	歌川芳艶
熊坂入道長樊とその手下	1	歌川貞秀
宇治川 佐々木高綱 梶原景季 水馬図	1	小林清親
観音靈驗記 西国巡礼三十三番美濃国谷汲寺	1	二代歌川広重・三代歌川豊国
建武三年正月九日 新田足利山崎大合戦	1	歌川芳虎
太閤出世鏡大徳寺図	1	
熊坂長範と牛若丸	1	三代歌川豊国
大功記十段目 尼崎の場	1	豊原国周
総州猿島大内裏之図	1	歌川芳艶
日本交通鳥瞰図、笠松鳥瞰図	2	吉田初三郎(画)
美濃関町名勝案内、飛騨案内、郡上郡案内	3	
中津恵那峽・恵那山案内、高山全図	2	
翠色滴る日本ラインの濤声	1	
美濃国養老公園全形絵図	1	川瀬善一
養老御遊覧のしおり鳥瞰図	1	
養老鉄道案内鳥瞰図	1	金子常光
御巡幸御休泊割割各駅記	1	
中部地方地震の惨状	1	
引札 養老の滝 福島(原口雑貨店)	1	
引札 養老の滝 京都(近菊宮嶋菊次郎)	1	
引札 養老の滝 京都市(長濃牧三郎)	1	
日吉丸出世の鑑	1	国計
瀧山養老寺全図、豊臣秀吉 出世双六	2	
引札酒類雑貨商 海部郡木岐蒲生商店	1	
岐阜県副業写真帖	1	
絵葉書(日本ライン他)	45	
合計	101	

—自然部門—

1 調査研究

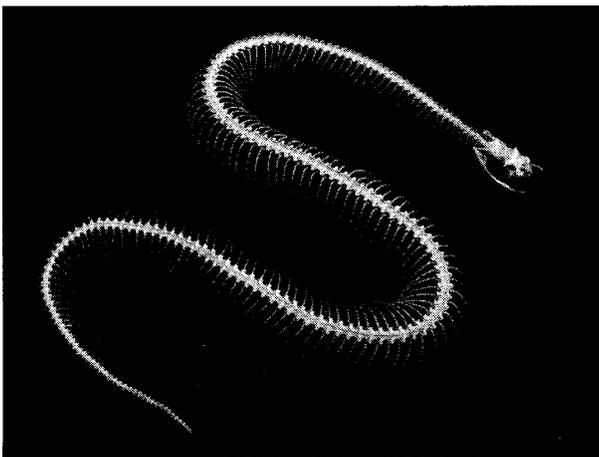
<動物分野>

(1) 平成20年度特別展に係わる調査

平成20年度に行う特別展「骨のあるやつ（仮称）」の準備のため、動物の骨標本を収集した。

北海道礼文島でクジラ類の肩甲骨、ウトウ、ヒメウなどの鳥類の骨格、長崎県壱岐島でアカウミガメ下顎、肋骨など、三重県鈴鹿市でアカウミガメ頭骨、愛知県田原市でオオミズナギドリを拾得した。

また、ナマズ、チダイ、ホウボウなどの魚類、ウシガエルなどの両生類、マムシ、シマヘビなどの爬虫類、アオジ、エナガなどの鳥類の骨標本を家庭用洗剤や入歯洗浄剤を使用して自作した。



マムシ全身骨格

(2) 動物採集家折居彪二郎の日記に関わる調査

齊藤郁子氏（日本学術振興会特別研究員）と共同で、折居彪二郎が鳥類研究者、山階芳麿の依頼で、1935年に中国東北部（旧満州）を調査した際に記した日記の文字起しを行い、当館の研究報告で発表した。

(3) 生物多様性情報機構（GBIF）のデータ整備

「自然系博物館における収藏品データ整備に関する助成事業」に参加し、鳥類標本のデータを整備した。

<植物分野>

(1) クヌギとアベマキの分布調査

クヌギとアベマキはコナラ属クヌギ節に属する近縁種である。岐阜県内にはアベマキが目立って分布しており、クヌギは分布しないといわれていた。しかし近年クヌギもわずかであるが県内各地で確認されるようになった。

そこで、クヌギとアベマキ、両種の雑種について葉の裏の星状毛の数や樹皮の縦皺の数などの形態をもとに分類して分布を調査した。また、岐阜県森林文化アカデミーと共同で、これらの葉の遺伝子についても調査した。

(2) 北ノ俣岳植物分布調査

昨年に引き続き、飛騨市神岡町内の亜高山帯と高山帯の植物分布調査を行なった。本年は、43点の植物標本を得ることができ、昨年と合わせて42科135種の植物を確認した。詳細は当館研究報告第28号で発表した。



神岡新道での調査風景（飛騨市神岡町）

<地学分野>

(1) 鉱物標本収集

平成18年度資料紹介展「おもしろ岩石・鉱物展」のための資料収集として、鉱物採集を行った。岐阜県内では平岩鉱山（蛍石）、平瀬鉱山（モリブデン・石英）、洞戸鉱山（スカルン鉱物）、石山鉱山（方解石）、愛知県内では田口鉱山（バラ輝石等）、振草鉱山（絹雲母・硫砒鉄鉱・黄鉄鉱）で鉱物・鉱石の採集を行い、資料紹介展と博物館講座で使用した。

(2) 活断層の分布調査

岐阜県内の活断層について飛騨地学研究会・岐阜県高等学校地学研究と連携をして、分布位置の確認と断層地形の撮影、断層に関する文献調査等を行った。調査結果は岐阜新聞に連載記事として紹介した。



華立断層（多治見市）

(3) 岐阜県博物館等と連携した教育の実践的研究

「子どもが主体的に学び、科学が好きになるための教育システムの研究」（科学研究費補助金基盤A代表国立教育政策研究所五島政一）のプロジェクトの一つとして、博学連携授業や、野外授業のありかた等について研究した。教師が野外活動を行える能力を身につける教師教育プログラムの開発のための方策を検討した。

2 資料数一覧

(平成19年3月31日現在)

分野	館 蔵				借 用	寄 託	総 計
	実 物	複 製	自作・その他	館蔵計 (内寄贈数)			
動 物	33,734	16	132	33,882 (18,966)	0	0	33,882
植 物	24,697	86	190	24,973 (11,062)	0	0	24,973
岩石 鉱物	2,194	5	73	2,272 (579)	2	0	2,274
化 石	2,009	70	24	2,103 (1,084)	37	27	2,167
そ の 他	63	22	172	257 (21)	0	0	257
計	62,697	199	591	63,487 (31,712)	39	27	63,553

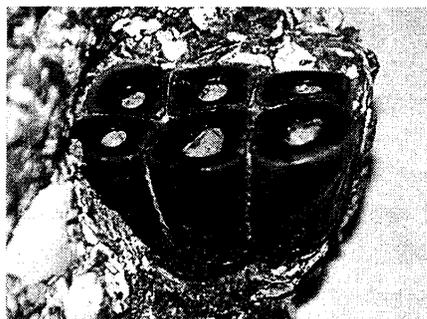
3 寄贈資料一覧

(平成19年3月31日現在)

資 料 名	点 数	資 料 名	点 数	資 料 名	点 数
ニホンジカ	1	マムシ	1	イシガメなど	28
ニホンジネズミ	1	アカネズミ	1	ハイタカ	1
タヌキ	1	ダチョウ	1	ミシシッピアカミミガメなど	4
熊狩りの資料	1	コウベモグラ アオゲラ	2	はく製標本 (鳥類など)	6
ヤマネ	1	はく製標本 (ほ乳類など)	24	県内植物さく葉標本	4000
シノリガモ	1	タガメ	1	化石 (カエデなど)	5
カワラヒワ (巣)	1	ハクビシン	1	神岡鉱山の鉱石など	23
ほ乳類液浸標本	20	タヌキ	1	神岡鉱山の鉱石など	4

4 購入・委託作成資料一覧

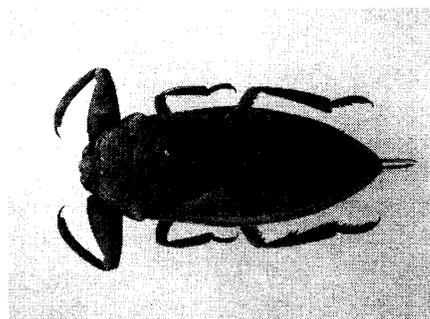
資 料 名	点 数	購 入 先	資 料 名	点 数	購 入 先
鳥獣標本はく製・全身骨格	16	東京内田科学社	鉱物 (天青石など)	16	クリスタルワールド
動物骨格標本	11	東京内田科学社	岩石・鉱物 (ヒスイなど)	4	クラウン商会
鳥類はく製標本	15	個 人	鉱物 (ダイヤモンド)	1	ダイナミックインターナショナルジャパン
鉱物 (石英、長石など)	11	リアル・ミナス	化石 (マーチソニアなど)	3	ドリームソリューション
鉱物 (藍晶石、石綿など)	7	鉱物標本開発	化石 (デスモスチルスの歯など)	3	パレオサイエンス
蛍光鉱物セット	1	北辰光器製作所	美 濃 隕 石	1	個 人
岩石・鉱物 (電気石など)	15	リアル・ミナス			



デスモスチルスの白歯



輝安鉱



タガメ

ーマイミュージアム部門ー

1 岐阜県博物館ホームページのリニューアル

平成9年9月に開設された岐阜県博物館ホームページへのアクセス数は、平成19年1月末現在で34万件を超えた。一日平均約百人の方に本館ホームページを見ていただいていることになる。

この岐阜県博物館ホームページを今年度リニューアルすることとなった。そのポイントは以下の3点である。

①デザインの更新

現在の岐阜県博物館ホームページのデザインは今までに担当になった職員がその都度作成し、付け加えてきたためデザインの一貫性がなかった。そこで、催し物案内、展示案内、資料案内等のデザインを統一した。

②情報のスピーディーな発信

お知らせ、トピックス、催しものなどはホームページの中でも更新の機会が多いページである。しかし、現行ではソース表示により修正する方法のみであるため、時間も労力もかかっていた。そこで、管理者用の画面から必要な情報をワープロ感覚で入力することにより自動的に更新されるようにした。また、WEBニュースのコーナーを新設し誰でも簡単に入力できるようにした。そのため更新がスピーディーになり、タイムリーな情報を発信できるようになった。

③サイトマップの再構成

先にも述べたように現在の岐阜県博物館ホームページは開設されて10年近くなるため様々なページが作成され付加されてきた。サイトマップを見てみると非常に複雑に入り組んでいる。これをシンプルに再構成することでスムーズに情報提供できるようにした。



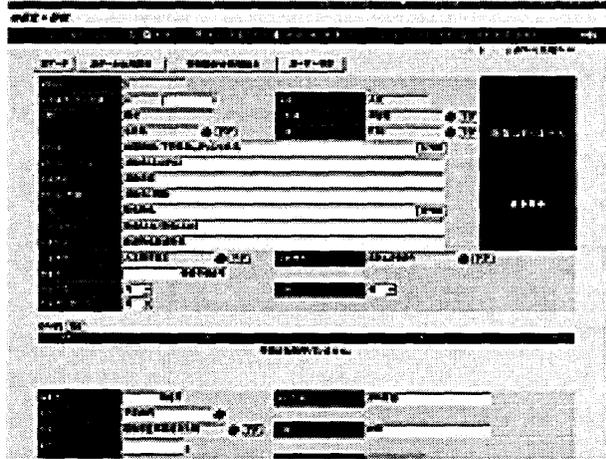
新しいホームページのトップ画面

今年度中にはリニューアルされた岐阜県博物館ホームページを皆さんに見ていただける予定である。

2 所蔵品管理用データベースとホームページによる公開

岐阜県博物館の所蔵品のデータベースとデジタルアーカイブ化については、今年度はそのデータベースシステムの完成とホームページによる試験公開をめざして取り組んできた。

具体的にはデータベース会議を組織し、人文、自然、図書の代表の方とベンダーの方も含めて打ち合わせを重ねてきた。その中でデータ項目、入力方法、公開・非公開、受入・借用・登録機能、検索システム等を検討している。



所蔵品管理用データベースの入力画面

3 データ統合とサーバの統合

昨年度、岐阜県情報産業課の所蔵する「岐阜ミュージアム」の映像コンテンツ約5,700点の移管を受け、今年度は当館の「岐阜県の地域情報」のデータとの統合に取り組んだ。両方の分類項目、検索システム、コンテンツ数を考慮し、岐阜ミュージアムの地域情報システムをベースとすることとした。

実際には、当館の「岐阜県の地域情報」のコンテンツを自然、人文の職員が岐阜ミュージアムのカテゴリー及びサブカテゴリーに合わせて再分類することによりデータ統合を行った。

また、この「岐阜ミュージアム」のデータは「岐阜ミュージアム」のサーバに入っており、当館の「岐阜県の地域情報」はマルチメディアネットワークシステムのサーバに入っている。どちらのサーバを今後使用していくのか検討を重ねた結果、機能面や保守期間を考慮して「岐阜ミュージアム」のサーバを使用していくこととなった。今年度中に上記のデータを移行し、来年度はその他のすべてのデータを岐阜ミュージアムのサーバに移行する予定である。更に、平成21年度には県の共用サーバ2号機に移行する予定である。

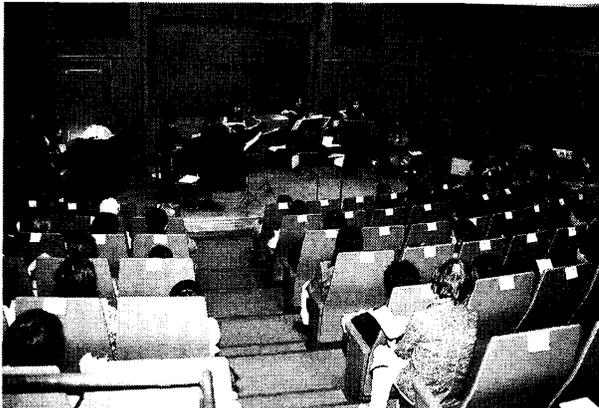
4 ハイビジョンホールの活用

ハイビジョンホールでは、博物館制作のマルチメディアソフト「ハイパーハイビジョン風土記」の紹介、自主制作番組の上映、ハイビジョン映像や優良映画などの定期上映を行った。また、外部団体の見学や各種講演会・講習会・イベントなどの会場として、積極的な利用を図った。ホール上映にあたって、特に岐阜県に関わる映像作品の充実に努め、様々なジャンルの作品から博物館で上映するにふさわしい作品を選定し収蔵した。

所蔵するハイビジョン作品の他、休日や祝祭日には親子向け作品、自然分野・人文分野に関わる作品などの質の高いDVD作品を上映し、来館者に楽しんでいただいた。また、特別展などの開催期間中は、展示内容に関連する様々な作品を上映し、展示を盛り上げた。また、11月3日文化の日の無料開放日には、収蔵した作品から選定した作品により「岐阜県ゆかりの映画上映会」を開催した。

◇ハイビジョンホールを活用した実施内容

- ・ハイパーハイビジョン風土記、環境映像、映画、衛星放送、手作り番組、優良作品などの上映
- ・博物館講座、たのしい博物館活動利用
- ・幼稚園、小学校の課外研修利用
- ・オリジナルコンサート等の音楽会
- ・その他 各種研修会、講演会



「秋のコンサートINミュージアム」のようす

5 映像提供装置やインターネット閲覧機器の利用

マイミュージアム4階のマルチメディアスタジオでは、映像情報を簡単に視聴することができる映像提供（ビデオ・オン・デマンド《VOD》）装置により、これまでに当館が所蔵・自作制作した映像情報の積極的な配信を行った。また、インターネット視聴機器も来館者の多くの方々に利用いただいた。岐阜県の映像情報を集積した「ハイパーハイビジョン風土記」のレファレンス装置も体験学習の一環や、地元の産業や文化を調べる手段とし

て、多くの団体や児童・生徒を中心に活用いただいた。

◇ハイビジョンホールを活用した実施内容

- ・「ハイパーハイビジョン風土記」映像約1,200
- ・デジタルアーカイブ資料約1,400
- ・自作作品約100
- ・その他
(VTR・DVD・CD・LD・16mm作品など) 約1,300

6 「学校間総合ネット」による情報発信

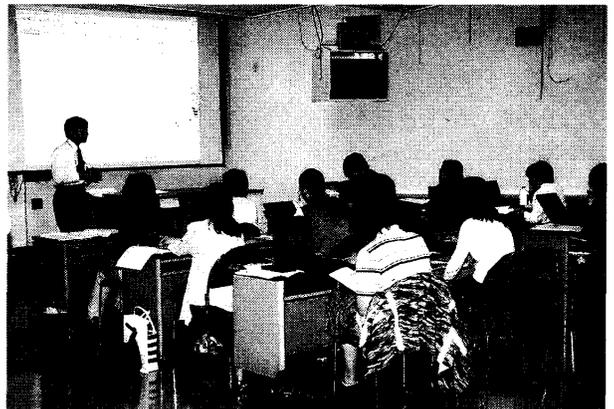
今年度、県内全ての市町村小中学校が「学校間総合ネット」で結ばれ、多様な情報のやりとりができるようになった。これにより、博物館所蔵映像情報のネット配信や白川小学校とのテレビ会議システムを利用した授業が行われた。

7 各種情報技術講座と

デジタルアーキビスト養成講座

情報技術の普及啓発を目的として、様々な情報技術に関する講習を行った。楽しみながら博物館に関わる様々な事象を学んでいただく講座では、絵手紙・水彩画風暑中見舞い・年賀用ランチョンマット・箸袋・お年玉袋を作りながら、パソコンの基礎的な内容について学ぶ講座であったが、毎回定員を上回る受講希望があった。

また今年度新たに、コンピュータの技術以外にも知的財産に関わる知識や情報倫理、芸術・文化や歴史の見方についても正しく理解・認識していただくことを目的に、文字・映像・音など様々な情報をデジタル化して保存・管理・活用できる人を育成するための講座として、デジタルアーキビスト養成2日間講座を岐阜女子大学と連携して実施したが、遠く県外からも参加があり、多くの方々が資格を取得された。



「デジタルアーキビスト養成2日間講座」のようす

〔教育普及活動〕

1 概要

小中学校での「総合的な学習の時間」の定着、昨年度から実施の高校生以下入館料無料化、生涯学習社会の進展などに伴い、「社会教育機関」「生涯学習機関」として、子どもから高齢の方まで幅広い年齢層に対する博物館としての役割が強く求められている。

博物館への来館は、幼稚園・保育園から小・中・高等学校などの学校団体、子ども会や少年団体をはじめ老人会や福祉施設の団体にいたる幅広い各層に利用されている。

そのため、だれにもわかりやすく楽しんでいただけるプログラムや、より体験的な活動内容を開発してきた。特に、「ミュージアムカード」と「博物館シール」のサービスを開始し、親しめる博物館を目指した。

なお、18年度は開館30周年に当たり、30周年記念展示「岐阜県博物館のあゆみ」をはじめ、「美濃飛騨合併130周年記念事業」や「文化の日県立文化施設無料開放日」など、例年にも増して多彩なイベントが行われた。

一方、年間事業の充実も図ってきた。主な本年度の事業として、特別展（2回）、資料紹介展（2回）、記念展示（1回）、開館財団法人岐阜県教育文化財団文化財保護センター主催の特別展（1回）、岐阜県図書館共催の特別企画（1回）、マイミュージアムギャラリー展示（8回）のほか、特別行事・講演会・講座・自然観察会など年間90回の催しものを実施した。ほかに、ギャラリー出展者の自主事業（7回）の実施により、総事業数は112回を数えた。

2 教育活動

(1) 催しもの

企画展関連事業（9回）、カルチャー講座（23回）、たのしい博物館（47回）、特別行事（8回）ボランティア講座（3回）の計90回であった。

参加状況は大変好調で、特別行事では、「響け！和太鼓」の高校生の熱演によって、午前午後合わせて参加者が350名を超えた。「秋のコンサートinミュージアム」は、予約の段階で定員を超える盛況であった。催しものの中には、「七草がゆを食べよう」「花もちをつくろう」「徳山のくらしを体験しよう」など、サポーターの皆さんと協力して成功させたものも多かった。

新しい試みとして、3日連続で行った「職人の技 浮世絵摺り実演」がある。摺師の方との自由な会話や次々に仕上がっていく浮世絵に、感嘆の声があがり好評を博した。また、人気が高くすぐ定員に達してしまった「恐竜教室」「化石のレプリカをつくろう」などは、要望に応え追加開催を行った。

緑に囲まれた博物館の立地を生かすため、自然観察会も各種実施した。中でも、定例化した「里山ウォッチング」は、毎月のリピーターが増え、多くの人に楽しんでいただくことができた。

(2) 入館者対応

特別展「緑いきいき！岐阜の森」、「錦絵が語る美濃と飛騨」展では、職員と解説員による定期解説や声かけ案内を行い、来館者との交流を深めた。学校などの団体に対しては、年齢に応じた興味関心に応えるため、3種類のカラーピンゴを用意したことで、幼稚園・保育園児にまで対象を広げることができた。

(3) 学校、福祉施設などの活用

団体利用は、188団体で、幼稚園・保育園（32）、小学校（110）、中学校（12）、高校（4）、大学（2）、福祉施設（17）、その他（11）であった。

地域別の利用状況は、下記ようになる。

関 市	33.0%	岐阜地区	11.2%
愛 知 県	20.7%	加 茂 地区	5.9%
岐 阜 市	18.1%	そ の 他	11.2%

昨年度の利用は、地元関市の利用のほか、愛知県が多かった。西濃地区からの利用も始まった。学年別にみると、小学校1、2年の利用が半分を占め、百年公園での活動とセットにした利用が多い。

(4) 研修会などの活用

学校関係を中心にして、66団体であった。

(5) 出前授業・講師派遣などの活用

出前授業の実施回数は19回（小学校12回、中学校5回、養護学校2回）で、理科の授業が中心であった。また、白川村の白川小学校と遠隔交流学习（テレビ会議システムを活用した博学交流学习）を行った。

また、小中学校の教科研修や校内研修の他に、公民館や各種団体への講師に18回招聘された。生涯学習の機関として、様々に活用されている。

3 広報活動

来館者の増加を目指して、広報活動の充実を図った。

特に、以下のことに力を注いだ。

- (1) 公園内に博物館案内を計画的に表示し、入館への呼びかけに努めた。
- (2) 公園事務所と連携を図り、放送での呼びかけを積極的に行った。
- (3) 新聞・テレビ・ラジオ・雑誌などのマスコミに対して情報提供を積極的に行った。
- (4) ポスターやチラシの掲載、設置場所の見直しを図り効果的な広報を目指した。

4 博物館実習生指導

7月24日（月）から7月28日（金）までの5日間、岐阜大学（9名）・岐阜女子大学（9名）・岐阜聖徳学園大学（4名）・愛知教育大学（1名）・名古屋芸術大学（1名）・三重大学（1名）・信州大学（1名）・愛媛大学（1名）・上越教育大学（1名）の9大学から28名の学生を受け入れ、実習生指導を学芸部職員全員で行った。共通実習と選択分野別実習により、実習生が充実した活動を行うことができるよう工夫した。

5 資料の貸し出し

分野	機 関 名	資 料 名	貸出開始期日	貸出終了期日	点数
人	独立行政法人水資源機構中部支社	増山たづ子氏撮影写真パネル	平成18年4月14日	平成18年4月19日	38
	揖斐川町中央公民館	増山たづ子氏撮影写真パネル	平成18年5月26日	平成18年6月9日	30
	十象舎	刀 銘 兼元 他 ポジ	平成18年6月28日	平成18年8月28日	2
	岐阜教育映画センター	増山たづ子氏撮影写真パネル	平成18年6月30日	平成18年7月2日	31
	岐阜市歴史博物館	十六銅鐸・十六銅鐸写真・上呂銅鐸	平成18年7月5日	平成18年8月30日	3
	徳山ダム建設所	増山たづ子氏撮影写真パネル・デジタル画像	平成18年7月24日	平成18年7月31日	79
	岐阜教育映画センター	増山たづ子氏撮影写真パネル	平成18年7月29日	平成18年8月1日	31
	中日新聞社	増山たづ子氏撮影写真 デジタル画像	平成18年8月16日	平成18年8月20日	20
	研友企画出版	国芳 木曾街道六十九次 守山 デジタル画像	平成18年8月20日	平成18年9月15日	1
	国際根付ソサエティ・ジャーナル	一位細工釣具入 写真(画像) 昭和62年特別展「飛騨の匠」図録掲載写真	平成18年8月28日	平成18年10月31日	1
	岐阜教育映画センター	増山たづ子氏撮影写真パネル	平成18年9月1日	平成18年9月4日	31
	岐阜新聞	増山たづ子氏撮影写真 デジタル画像	平成18年9月8日	平成18年9月14日	4
	大津市歴史博物館	日吉山王曼荼羅図 ポジ	平成18年9月20日	平成18年10月31日	1
	笠松町歴史民俗資料館	三代歌川広重「大日本物産図会 飛州猪捕之図」 ポジ	平成18年10月12日	平成18年10月21日	1
	A T C エイジレスセンター	増山たづ子氏撮影写真パネル・デジタル画像・カメラ	平成18年10月31日	平成18年11月28日	54
	神戸市埋蔵文化財センター	円満寺古墳出土土文帯神獣鏡写真	平成18年11月17日	平成18年11月23日	1
	学習研究社	刀 無銘 志津 他 デジタル画像	平成19年1月9日	平成19年2月20日	2
	岐阜教育映画センター	増山たづ子氏撮影写真パネル	平成19年1月19日	平成19年1月22日	31
	世界文化社	三代歌川豊国「勸進帳」 他 ポジ	平成19年1月26日	平成19年3月15日	2
関ヶ原ふれあいセンター	増山たづ子氏撮影写真パネル 他	平成19年3月2日	平成19年3月5日	26	
文	岐阜市立長良中学校	アナグマ・アライグマの全身骨格標本など	平成18年4月15日	平成18年4月22日	4
	各務原市立蘇原中学校	ほ乳類頭骨標本	平成18年4月27日	平成18年5月21日	10
	多治見市立平和中学校	ほ乳類頭骨標本	平成18年4月27日	平成18年5月19日	19
	中日新聞社	写真資料(樹木)	平成18年5月10日	平成18年5月20日	20
	多治見市立南ヶ丘中学校	動物骨格標本、動物頭骨標本など	平成18年5月18日	平成18年5月31日	12
	関市立桜ヶ丘小学校	化石(アンモナイト、三葉虫、恐竜の歯など)	平成18年5月20日	平成18年5月27日	24
	光記念館	カンボ隕石	平成18年5月22日	平成18年9月22日	1
	岐阜県教育文化財団文化財保護センター	写真資料(山菜、木の実、根菜類)	平成18年5月24日	平成18年6月12日	12
	岐阜県教育文化財団文化財保護センター	写真資料(ブナ林、淡水魚、ほ乳動物)	平成18年5月30日	平成18年6月12日	18
	エコミュージアム関ヶ原	昆虫標本(標本箱入り)	平成18年6月10日	平成18年9月2日	9
	可児市立蘇南中学校	脊椎動物骨格標本など	平成18年6月18日	平成18年8月17日	7
	美濃加茂市民ミュージアム	鳥類のはく製など	平成18年6月29日	平成18年9月10日	40
	岐阜県ミュージアムひだ	植物のレプリカ標本	平成18年7月3日	平成18年9月10日	6
	各務原市立稲羽東小学校	オオアカゲラのはく製	平成18年7月4日	平成18年7月11日	1
	岐阜県環境生活部地球環境課	写真資料(アライグマ、ヌートリア)	平成18年7月10日	平成18年10月31日	2
	個人	双眼鏡	平成18年8月24日	平成18年8月31日	12
	エコミュージアム関ヶ原	鳥類のはく製(ツミ、ハイタカ、サシバなど)	平成18年8月29日	平成18年12月1日	6
	安城市歴史博物館	今村式二倍強震計	平成18年9月1日	平成18年11月24日	1
	岐阜県教育文化財団文化財保護センター	川魚のはく製(マス、アマゴ、イワナ、オイカワ)	平成18年9月4日	平成18年10月27日	4
	関市まなびセンター	化石・岩石、はく製(ほ乳類)	平成18年9月5日	平成18年9月13日	30
	関西テレビ	写真資料(ウシガエル)	平成18年9月23日	平成18年9月23日	1
	可児市立春里小学校	化石(アンモナイトなど)、化石レプリカの型	平成18年10月14日	平成18年10月21日	27
	関市立富岡小学校	化石、化石レプリカの型、ラバーカップ	平成18年10月14日	平成18年10月18日	102
	日本最古の石博物館	解説パネル・写真、甌穴の模型、滝の模型	平成18年10月18日	平成19年1月19日	34
	大野町立大野中学校大野分校	タガネ、ハンマー	平成18年10月20日	平成18年10月26日	52
	三の倉市民の里地球村	ほ乳類・鳥類のはく製	平成18年10月30日	平成18年11月8日	12
	都上市立相生小学校	昆虫標本、鳥脅し	平成18年11月18日	平成18年11月26日	11
	岐阜市立長良東小学校	化石(アンモナイト、三葉虫など)、石灰岩	平成18年12月13日	平成18年12月20日	64
	笠松町歴史民俗資料館	イノシシのはく製	平成18年12月20日	平成19年2月4日	2
	多治見市立南ヶ丘中学校	動物骨格標本、動物頭骨標本、動物骨標本	平成19年1月24日	平成19年2月20日	13
	関市立安桜小学校	ほ乳類頭骨標本(キツネ)	平成19年1月26日	平成19年2月4日	8
	関市立桜ヶ丘小学校	化石(三葉虫、アンモナイトなど)、ラバーカップ	平成19年1月27日	平成19年2月3日	81
	中津川市鉱物博物館	スマレのレプリカ標本	平成19年2月6日	平成19年6月15日	6
岐阜県環境生活部地球環境課	写真資料(タイワンリス)	平成19年2月6日	平成20年3月31日(予定)	1	
垂井町教育委員会生涯学習課	写真資料(ハリヨ)	平成19年2月13日	平成19年2月10日	1	
エコミュージアム関ヶ原	植物さく葉標本(チョウジザクラ等)	平成19年3月15日	平成19年5月18日	12	
			合 計	1054	

6 図書資料(平成19年3月31日現在)

	図書資料数	備 考
一 般 資 料	17,479	含 刀剣文庫
郷 土 資 料	4,846	
児 童 書	1,242	
博 物 館 資 料	5,047	含 当館資料、棚橋文庫、熊田文庫
合 計	28,614	

7 刊行物の発行

名 称	発行年月日	判、頁	部 数	備 考
岐阜県博物館だより第87号	18.4.1	A 4 4頁	2,500	友の会増刷
岐阜県博物館だより第88号	18.9.1	A 4 4頁	2,500	友の会増刷
岐阜県博物館報第29号	18.4.1	A 4 42頁	1,000	4種類各1,000部
岐阜県博物館シール	18.11.30	ハガキ	4,000	
ミュージアムカード	18.11.30	名刺サイズ	70,000	
平成19年度岐阜県博物館催しもの案内(掲示用)	19.3.23	B 2	2,500	
平成19年度岐阜県博物館催しもの案内(携帯用)	19.3.23	A 4 4ツ折	47,500	
岐阜県博物館調査研究報告第28号	19.3.31	A 4	700	
【特別展図録】				
緑いきいき!岐阜の森	18.4.28	A 4 64頁	600	
錦絵が語る美濃と飛騨	18.9.15	A 4 80頁	600	
【特別展等のポスター・リーフレット】				
緑いきいき!岐阜の森	ポスター	18.4.25	B 2	2,800
緑いきいき!岐阜の森	リーフレット	18.4.25	A 4	70,000
錦絵が語る美濃と飛騨	ポスター	18.8.10	B 2	2,800
錦絵が語る美濃と飛騨	リーフレット	18.8.10	A 4	95,000
【資料紹介展・特別企画のポスター・リーフレット】				
おもしろ岩石・鉱物展	ポスター	18.9.29	B 2	2,400
おもしろ岩石・鉱物展	リーフレット	18.9.29	A 4	24,000
おカネの文化史～篠田家資料より～	ポスター	18.12.8	B 2	700
おカネの文化史～篠田家資料より～	リーフレット	18.12.8	A 4	20,000
【マイ・ミュージアム刊行物】				
マイ・コレクション第87号	18.4.1	A 4 両面	1,000	
マイ・コレクション第88号	18.5.14	A 4 両面	1,000	
マイ・コレクション第89号	18.6.25	A 4 両面	1,000	
マイ・コレクション第90号	18.8.6	A 4 両面	1,000	
マイ・コレクション第91号	18.9.23	A 4 両面	1,000	
マイ・コレクション第92号	18.11.9	A 4 両面	1,000	
マイ・コレクション第93号	18.12.17	A 4 両面	1,000	
マイ・コレクション第94号	19.2.11	A 4 両面	1,000	
マイミュージアムギャラリー	ポスター	18.4.1	B 2	1,000
マイミュージアムギャラリー	リーフレット	18.4.1	A 4	10,000
マイミュージアムギャラリー	DMハガキ	18.4.1	ハガキ	4,000

8 幼稚園・学校・福祉施設等の利用状況

※来館人数は引率者を含む

月・日	園・学校など	学年	来館人数	利用時間	主 な 活 動 内 容
4/7	岐阜市・ケアハウスシャロームみわ		16	1	人文展示室見学、自由見学
4/15	警察学校初任科生研修		97	2.5	ビデオ鑑賞、風土記操作、自然展示室・人文展示室見学
4/19	岐阜市・芥見小	5	84	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、自由見学
4/20	関市・武儀中	1	42	4.5	石器づくり、火起こし体験、グリーンアドベンチャー
4/20	関市・武儀西小	6	16	1.5	自然展示ビンゴ、人文演習「地域の遺跡を調べよう」
4/25	岐阜市・藍川小	5	68	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、自由見学
4/28	岐阜市・三輪南小	5	94	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
4/28	岐阜市・芥見東小	4	113	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学
5/11	関市・武儀東小	1,2	33	3.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室、恐竜VTR
5/16	一宮市(愛知)・大徳小	3	91	3.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、恐竜VTR、自由見学
5/16	関市・田原小	6	83	2.5	恐竜解説、グリーンアドベンチャー、考古学演習
5/16	美濃市・ふたば幼稚園	年中	49	2.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、恐竜VTR
5/17	関市・瀬尻小	3	72	4.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、恐竜VTR
5/17	関市・桜ヶ丘小	2	89	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、収蔵庫探検
5/18	一宮市(愛知)・朝日東小	3	96	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学
5/18	関市・倉知小	6	77	2.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、ワークシート学習(土器・石器)
5/18	関市・瀬尻小	2	88	4.5	恐竜VTR、自然展示ビンゴ、特別展見学、自由見学
5/18	関市・桜ヶ丘小	1	83	4	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室、恐竜VTR
5/19	北名古屋(愛知)・西春小	3,4	177	3.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、恐竜VTR
5/19	高山市・上宝連合小(本郷小、柄尾小)	5	29	1	自然展示ビンゴ、恐竜解説
5/25	美濃加茂市・加茂農林高校林業科	2,3	72	1.5	恐竜解説、特別展見学、自由見学
5/25	関市・金竜小	3	107	4	里山オリエンテーリング
6/1	関市・南ヶ丘小	5	21	2	VTR「岐阜の紹介」、特別展見学、自然展示ビンゴ
6/1	阿久比町(愛知)・阿久比中	2	253	2.5	岐阜の自然解説、自由見学

月・日	園・学校など	学年	来館人数	利用時間	主な活動内容
6/1	北名古屋市(愛知)・師勝西小	2	117	2.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学
6/1	稲沢市(愛知)・丸甲小	1~6	166	1.5	自然展示ビンゴ、特別展見学、恐竜解説
6/1	岐阜市・岐阜希望が丘看護学校	2~6	13	4	恐竜解説、自由見学
6/2	関市・上之保中	1	15	1	恐竜解説、特別展見学、自然展示ビンゴ
6/8	郡上市・相生小	3,4	48	5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、森の見学
6/8	美濃市・ふたば幼稚園	年長	36	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
6/9	北方町・岐阜農林高校森林科学科	3	30	3.5	特別展見学、恐竜解説、自由見学
6/14	岐阜市・岐南工業高校建築科	1	41	1.5	徳山民家見学、自由見学
6/14	関市・関保育園	年長	37	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
6/15	関市・下有知小	2	84	3.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、恐竜VTR、自由見学
6/15	関市・倉知小	1,2	131	4	恐竜VTR、恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室
6/15	岐阜市・芥見グループホーム		28	1.5	自由見学
6/16	関市・下有知小	3	87	2.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、収蔵庫探検、質疑応答
6/16	関市・富岡小	6	23	2.5	自然展示ビンゴ、特別展ビンゴ、人文展示ビンゴ、関市の化石・気候・地形について
6/16	名古屋市(愛知)・名古屋教育文化センター	年少	39	3	恐竜VTR、恐竜解説、自由見学
6/20	岐阜市・かぐや第一幼稚園	年長	67	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展ビンゴ
6/22	岐阜市・かぐや第三幼稚園	年長	81	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展ビンゴ
6/29	岐阜市・青山中	3	35	1	自由見学
7/4	岐阜市・日野恵光学園		4	3.5	自由見学、VTR「天空の城ラピュタ」鑑賞
7/4	岐阜市・厚見小	4	117	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
7/8	関市・中部学院大学		42	1	自然・人文展示室の見学
7/14	関市・小金田保育園	年長	36	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
7/21	一宮市(愛知)・平安幼稚園	年長	148	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
7/22	名古屋市(愛知)・名城幼稚園	年長	51	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
7/27	各務原市・ノビルサー「おもしろ木曾川講座」	5,6	45	3	徳山展見学、自然展示ビンゴ
7/28	大垣市・大垣北小文化財愛護少年団	5,6	19	1	徳山展見学
7/30	小牧市(愛知)・セイシン教育センター	1	114	2	恐竜解説、恐竜VTR、自由見学
8/1	小牧市(愛知)・セイシン教育センター	1	89	2	恐竜解説、恐竜VTR、自由見学
8/1	郡上市・子ども歴史講座	4~6	12	2	徳山展見学、人文展示室見学、恐竜解説、自然展示ビンゴ
8/4	みどりの少年団交流集会		120	8	活動発表大会、審査
8/5	関市・中部学院大学		15	4.5	人文展示室・MM・徳山展・自然展示室見学
9/26	岐阜市・第二恵光学園		89	2	自由見学
9/29	岩倉市(愛知)・岩倉南小	3	91	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室
10/3	羽島市・中島小	3	65	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ、風土記
10/3	関市・桜ヶ丘小分級	6	5	2	恐竜解説、化石の話、自然展示ビンゴ、自由見学
10/3	岐阜市・藍川中	2	5	6.5	職場体験(自然・人文・MM分野の体験活動)
10/4	各務原市・中央小	1	83	4	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室、秋見つけビンゴ
10/4	関市・小金田中	2	6	7	職場体験(自然分野)
10/5	関市・小金田中	2	6	7	職場体験(人文分野)
10/5	関市・武儀西小	1~3	31	4	昔の暮らし体験、自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室、恐竜解説、恐竜VTR
10/5	一宮市(愛知)・貴船小	2	150	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室
10/5	岐阜市・中部学院大学附属幼稚園	年長	61	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10/6	笠松町・松枝小	2	111	4	恐竜解説、恐竜VTR、自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室
10/6	稲沢市(愛知)・稲沢東小	1	191	3	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室、恐竜VTR
10/6	関市・田原小	2	74	3.5	恐竜VTR、自然展示ビンゴ、恐竜解説、特別展見学、郷土学習室
10/6	関市・下有知中	1	71	4	恐竜解説、人文展示ビンゴ、VTR「生き物地球紀行」鑑賞、自然展示ビンゴ、特別展見学
10/6	下呂市・金山小	1,2	36	3	恐竜解説、自然展示ビンゴ、恐竜VTR
10/6	関市・小金田中	2	6	7	職場体験(MM分野)
10/7	警察学校初任科生研修		60	2.5	風土記、自然展示室見学、人文展示室見学、特別展解説
10/11	岐阜市・木之本小	3	50	3.5	恐竜解説、「動物の体」についての学習、自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室、恐竜VTR
10/11	岐阜市・長良東小	1	139	4.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室、恐竜VTR
10/11	美濃市・美濃小	1	86	4.5	恐竜解説、恐竜VTR、自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室、人文展示ビンゴ
10/11	江南市(愛知)・江南幼稚園	年長	128	2	先生引率による自由見学
10/11	江南市(愛知)・江南第二幼稚園	年長	62	2	先生引率による自由見学
10/11	岐阜市・ケアハウスささきゆり		11	1	自由見学
10/12	稲沢市(愛知)・高御堂小	3	64	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10/12	一宮市(愛知)・三条小	2	146	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10/12	関市・下有知小	1	62	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室
10/12	岐阜市少年センター	小中	27	1	自由見学
10/13	関市・金竜小	1	133	3.5	秋みつけビンゴ、恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室
10/13	山県市・富岡小	2	79	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10/13	美濃市・大矢田小	1	24	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ

月・日	園・学校など	学年	来館人数	利用時間	主な活動内容
10/13	犬山市(愛知)・犬山幼稚園	年中・年少	94	1	恐竜解説、自由見学
10/14	阿久比町(愛知)・教育委員会	3~6	17	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、自由見学
10/14	関市・ひまわりの丘 第3学園		19	1.5	自由見学
10/17	一宮市(愛知)・大和西小	2	111	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室
10/17	大垣市・牧田小	1,2	46	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10/17	師勝町(愛知)・はなの樹幼稚園	年長	71	1	先生引率による自由見学
10/17	関市・介護老人保健施設東山ハイッ		16	2	自由見学
10/18	美濃市・中下有小	2	53	2.5	秋みつけビンゴ、恐竜解説、造形遊び、自然展示ビンゴ
10/18	関市・武儀やまゆり東保育園	全	57	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ、先生引率による見学
10/18	関市・介護老人保健施設東山ハイッ		16	2	自由見学
10/19	一宮市(愛知)・萩原小	1	109	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10/19	江南市(愛知)・藤里小	2	88	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室
10/19	一宮市(愛知)・大和東小	2	132	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10/19	郡上市・八幡小	2	55	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10/19	関市・介護老人保健施設東山ハイッ		16	2	自由見学
10/20	江南市(愛知)・古知野東小	2	143	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10/20	江南市(愛知)・門弟山小	2	55	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10/20	犬山市(愛知)・犬山西小	2	118	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室
10/20	犬山市(愛知)・羽黒小	2	96	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室
10/20	関市・田原小	1	59	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ、秋みつけビンゴ
10/20	関市・介護老人保健施設東山ハイッ		14	2	自由見学
10/24	関市・安桜小	3	102	5.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室、恐竜VTR、オリエンテーリング
10/24	一宮市(愛知)・千秋小	3	84	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室
10/24	関市・洞戸小	1~3	54	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ、郷土学習室
10/24	可児市・広陵中	1	84	2	自然の話、調べ学習
10/25	関市・田原小	3	78	2.5	恐竜解説、恐竜VTR、自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室
10/25	岐阜市・則武小	1	82	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室
10/25	美濃市・上牧小	1,2	27	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10/25	岐南町・西小	1	80	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室
10/26	大口町(愛知)・大口南小	1	67	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10/26	犬山市(愛知)・犬山東小	1	95	1.5	自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室、恐竜解説
10/26	扶桑町(愛知)・山名小	3	61	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室
10/26	岩倉市(愛知)・曾野小	1	146	1	自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室、恐竜解説
10/26	関市・桜ヶ丘小分級(桜学館)	3,5	10	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室
10/26	関市・介護老人保健施設東山ハイッ		16	2	自由見学
10/27	岐阜市・合渡小	2	88	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10/27	関市・瀬尻小	1	85	1.5	恐竜解説、秋みつけビンゴ
10/27	揖斐川町・小島小	1	41	1	自然展示ビンゴ、恐竜解説
10/27	揖斐川町・春日小	1,2	16	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10/27	美濃加茂市・古井第一保育園	年中・年少	74	0.5	郷土学習室、自然展示室見学
10/27	岐阜市・サンフレンドみわ障害者センター		19	3	自由見学
10/27	関市・介護老人保健施設東山ハイッ		16	2	自由見学
10/31	各務原市・川島小	2	133	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ、資料紹介展見学
10/31	羽島市・正木小	3	186	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ、人文展示ビンゴ
10/31	関市・旭ヶ丘小	2	70	1	自然展示ビンゴ
10/31	関市・介護老人保健施設東山ハイッ		12	1	自由見学
11/1	関市・南ヶ丘小	1,2	39	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ、資料紹介展見学、恐竜VTR
11/1	可児市・南帷子小	1	75	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ、資料紹介展見学、郷土学習室
11/1	関市・安桜小	2	105	4	自然展示ビンゴ、資料紹介展見学、郷土学習室、恐竜解説、秋みつけビンゴ
11/1	関市・介護老人保健施設東山ハイッ		8	1	自由見学
11/2	一宮市(愛知)・向山小	2	87	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
11/2	岐阜市・鶯小	2	110	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、資料紹介展見学、郷土学習室
11/2	一宮市(愛知)・黒田小	2	119	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ
11/2	関市・板取小	1,2	23	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ、資料紹介展見学
11/2	岐阜市・方県小	3	30	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ、資料紹介展見学
11/2	関市・武芸小	1,2	38	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、資料紹介展見学、郷土学習室
11/2	関市・介護老人保健施設東山ハイッ		12	1	自由見学
11/4	走る県政バス	親子	22	1.5	マイミュージアムギャラリー、自然展示室、人文展示室見学
11/4	走る県政バス	親子	34	1.5	マイミュージアムギャラリー、自然展示室、人文展示室見学
11/7	岐南町・東小	1	126	2	生き物ビンゴ、恐竜解説、自然展示ビンゴ、資料紹介展見学、郷土学習室
11/7	関市・博愛小	1,2	76	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ、資料紹介展見学、郷土学習室
11/7	関市・瀬尻保育園	年長・年中	183	1	先生引率による自由見学
11/8	美濃市・中有知小	1	51	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ、生き物ビンゴ
11/8	岐南町・北小	3	74	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
11/8	山県市・伊自良南小	1	29	2.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、資料紹介展見学、秋みつけビンゴ
11/9	岐阜市・鷺山小	1	105	3	恐竜解説、自然展示ビンゴ、秋みつけビンゴ
11/9	岐阜市・長森西小	2	94	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、資料紹介展見学、郷土学習室
11/10	瑞穂市・牛牧小	1,2	214	2.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、秋みつけビンゴ

月・日	園・学校など	学年	来館人数	利用時間	主な活動内容
11/10	関市・旭ヶ丘小	1	78	1.5	恐竜解説、秋みつけビンゴ
11/10	白川町・白川小	1,2	30	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、資料紹介展見学
11/10	関市・武儀東小	1,2	34	3.5	日光写真、造形遊び
11/14	郡上市・相生小	6	19	5	岩石の話、化石の話、自然展示ビンゴ、化石のレプリカ作り
11/14	関市・富野小	1,2	37	4	秋見つけビンゴ、恐竜解説、自然展示ビンゴ、恐竜VTR、折り紙教室、岩石・鉱物展見学
11/14	岐阜市・常磐保育園	全	113	3	自然展示ビンゴ、岩石・鉱物展見学、恐竜VTR
11/15	七宗町・上麻生小	1,2	33	2	秋見つけビンゴ、恐竜解説、自然展示ビンゴ、岩石・鉱物展見学
11/16	岐阜市・厚見小	2	119	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ、岩石・鉱物展見学、郷土学習室
11/17	関市・富加小	2	54	3	秋見つけビンゴ、恐竜解説、自然展示ビンゴ、岩石・鉱物展見学
11/22	山県市・はなぞの北幼稚園	年長	30	3	恐竜解説、自然展示ビンゴ、岩石・鉱物展見学
11/23	山県市・あしたの会自然の家		14	2	自由見学
11/24	本巣市・真桑小	3	128	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ、岩石・鉱物展見学
11/29	各務原市・那加第二小	3	111	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、岩石・鉱物展見学、郷土学習室
12/5	瑞穂市・生津小	2	65	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、岩石・鉱物展見学、郷土学習室
12/6	岐阜市・長良養護学校高等部	1~3	18	4.5	岩石講座、化石のレプリカづくり
12/7	郡上市・川合小	6	29	1.5	岩石・鉱物展見学、自由見学
12/14	郡上市・牛道小	5	18	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ
2/1	岐阜市・長良中	2	2	6	職場体験（自然分野）
2/6	岐阜市・岐阜聾学校中学部	1	9	3.5	恐竜解説、「白山の四季」鑑賞、自然展示ビンゴ、課題学習グリーンアドベンチャー、恐竜解説、自然展示ビンゴ、資料紹介展見学
2/8	岐阜市・加納小	3	57	4	自然分野の触察体験
2/8	岐阜市・岐阜盲学校小学部	6	7	1	恐竜VTR、恐竜解説、自然展示室、郷土学習室
2/16	関市・虹ヶ丘幼稚園	年長	89	3	恐竜解説、自然展示ビンゴ
2/28	各務原市・那加幼稚園	年長	71	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ
3/2	美濃加茂市・蜂屋保育園	年長・年中	36	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
3/2	扶桑町（愛知）・むつみ学園扶桑幼稚園	年長	64	3.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、恐竜VTR、郷土学習室
3/6	美濃加茂市・加茂野保育園	年長・年中	100	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ、恐竜VTR
3/6	各務原市・合歓の木幼稚園	年長	75	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
3/7	犬山市（愛知）・光明幼稚園	年長	100	2.5	恐竜解説、恐竜VTR、自然展示ビンゴ、郷土学習室
3/7	犬山市（愛知）・光明第二幼稚園	年長	133	2.5	恐竜解説、恐竜VTR、自然展示ビンゴ、郷土学習室
3/8	美濃加茂市・三和保育園	全	19	3	恐竜解説、恐竜VTR、郷土学習室、自由見学
3/8	美濃加茂市・伊深保育園	全	29	3	恐竜解説、恐竜VTR、郷土学習室、自由見学
3/8	関市・桐ヶ丘幼稚園	年少	101	2	自由見学、恐竜解説
3/9	羽島市・正木保育園	年長	123	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
3/14	関市・金竜小	3	114	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ、郷土学習室、資料紹介展見学
3/15	美濃加茂市・太田第二保育園	全	78	1	恐竜解説、自由見学
	計	189団体	12,894		

9 催しもの開催状況

事業名	期日	対象	定員	参加	内容
企画展 関連事業	5/7	一般	25	(雨天中止)	東濃の木曾ヒノキ備林自然観察会
	5/28	一般	130	129	特別展講演会「岐阜の森はおもしろい～地球の緑の中から見つめて～」
	6/4	一般	20	21	金華山の森自然観察会
	8/20	一般	130	83	発掘調査報告会「徳山の縄文時代」、講演会「徳山縄文文化の系譜」
	9/23	親子	なし	104	むかしの版木を摺ってみよう
	9/24	親子	なし	202	むかしの版木を摺ってみよう
	10/7	一般	なし	79	職人の技 浮世絵摺り実演
	10/8	一般	なし	109	職人の技 浮世絵摺り実演
	10/9	一般	なし	351	職人の技 浮世絵摺り実演
	10/22	一般	130	60	特別展講演会「岐阜と錦絵」
カルチャー 講座	4/19	一般	なし	45	里山ウォッチング
	5/17	一般	なし	31	里山ウォッチング
	5/20	一般	130	45	講演会「IT時代の宝島～今、博物館がおもしろい～」
	6/21	一般	なし	21	里山ウォッチング
	7/15	一般	20	19	デジタル・アーキビスト養成2日間講座①1日目
	7/16	一般	20	19	デジタル・アーキビスト養成2日間講座①2日目
	7/19	一般	なし	1	里山ウォッチング
	8/16	一般	なし	12	里山ウォッチング
	8/27	一般・教員	30	14	自然観察会「川原の石の見分け方」
	9/20	一般	なし	19	里山ウォッチング
	10/14	一般	20	12	デジタル・アーキビスト養成2日間講座②1日目
	10/15	一般	20	11	デジタル・アーキビスト養成2日間講座②2日目
	10/18	一般	なし	28	里山ウォッチング
	10/29	一般	130	50	岐阜の歴史講座「原 三溪とその生き方」
	11/11	一般	20	18	デジタル・アーキビスト養成2日間講座③1日目
11/12	一般	20	19	デジタル・アーキビスト養成2日間講座③2日目	
11/15	一般	なし	23	里山ウォッチング	
12/20	一般	なし	22	里山ウォッチング	

事業名	期日	対象	定員	参加	内 容
	1/17	一般	なし	9	里山ウォッチング
	2/18	一般	20	17	講演「岐阜のほとけたち」
	2/21	一般	なし	26	里山ウォッチング
	3/21	一般	40	19	大人のための温泉講座
	3/21	一般	なし	52	里山ウォッチング
たのしい 博 物 館	4/16	親子	30	59	恐竜教室「恐竜ってどんな生きもの？」
	4/23	親子	30	24	親子で博物館探検
	4/30	親子	30	33	恐竜教室「恐竜ってどんな生きもの？」(2回目)
	5/3	親子	40	43	化石のレプリカをつくろう
	5/14	親子	20	16	自然観察会「夏鳥を観察しよう」
	5/24	一般	20	19	パソコン簡単絵手紙 ～へたでよし！心で描こう！～
	6/11	一般	300	119	里山オリエンテーリング
	6/18	一般	40	68	楽しい折り紙教室
	6/25	親子	30	25	親子で博物館探検
	6/28	一般	20	20	パソコンで簡単に、水彩風暑中見舞いをつくろう
	7/1	親子	20	24	魚の捕まえ方教えます ～ビオトープの自然観察～
	7/8	親子	15組	28	植物標本をつくろう1
	7/9	親子	20	22	魚の捕まえ方教えます ～ビオトープの自然観察～(2回目)
	7/17	親子	15組	30	植物標本をつくろう2
	7/22	一般	30	29	まが玉をつくろう
	7/23	親子	40	42	化石のレプリカをつくろう
	7/30	一般 (小学生以上)	20	26	ウッドバーニングアート(焼き絵教室)
	8/2	親子	10組	17	小鳥の骨の標本をつくろう1
	8/5	一般	30	32	まが玉をつくろう
	8/6	一般	20	30	木ホルダーをつくろう
	8/6	親子	40	45	化石のレプリカをつくろう
	8/9	親子	10組	17	小鳥の骨の標本をつくろう2
	8/13	親子	20	20	自然観察会「セミの羽化を観察しよう」
	8/19	親子	20組	41	火おこし器をつくろう
	8/20	親子	40	38	化石のレプリカをつくろう
	8/27	一般	40	43	木の動くおもちゃづくり
	9/2	一般	30	39	まが玉をつくろう
	9/17	親子	30	35	昭和のおもちゃをつくろう(日光写真)
	10/1	親子	10組	15	どんぐりと落ち葉で遊ぼう
	11/18	親子	15組	18	江戸時代のおもちゃをつくってみよう(紙つばめ)
	11/19	一般	200	140	徳山のくらしを体験しよう
	11/23	一般	午前午後各20	46	リースづくり
	11/29	一般	20	20	パソコンでつくろう、年賀用ランチョンマットとおそろいの箸袋・お年玉袋
12/3	親子	30	56	岩石・鉱物展 おもしろ教室	
12/10	一般	40	28	和風をつくろう(連凧)	
12/16	親子	30	23	岩石・鉱物展 おもしろ教室(2回目)	
12/17	一般	40	40	わら細工～しめ飾りをつくろう～	
12/23	一般	40	73	花もちをつくろう	
1/6	親子	20	21	自然観察会「春の七草ウォッチング」	
1/21	親子	30	56	恐竜教室「恐竜のくらし」	
1/28	親子	30	66	恐竜教室「恐竜のくらし」(2回目)	
2/4	親子	30	35	昭和のおもちゃをつくろう(日光写真)	
2/11	親子	20	36	自然観察会「冬鳥を観察しよう」	
2/17	一般	20	18	豆びなの絵付教室	
2/25	親子	40	58	昭和のくらしを体験しよう	
3/4	親子	30	28	親子で博物館探検	
3/11	親子	15組	27	紙で手作りおもちゃをつくろう(紙プーメランとミニ凧)	
3/18	親子	15組	12	江戸時代のおもちゃをつくってみよう(紙つばめ)	
ギャラリー 関 連 事 業	4/30	一般	なし	60	ギャラリートーク「木象徴の世界～その歴史と伝統と技～」
	5/30	一般	20	19	パッチワーク講習～和の小物『三つの花のミニポーチ』～
	6/7	一般	20	18	パッチワーク講習～和の小物『一つ花の眼鏡ケース』～
	6/17	一般	20	17	パッチワーク講習～和の小物『和布のコサージュ』～
	8/10	小学生	午前午後各40	77	トールペイントでケーキをつくってみよう!!
	9/13	一般	午前午後各40	28	トールペイントでケーキをつくってみよう!!
10/21	一般 (小学生以上)	20	20	木の実でおもしろ体験	
特 別 行 事	4/29	一般	300	197	春のグリーンアドベンチャー
	5/4	一般	なし	354	響け！和太鼓
	5/21	一般	午前午後各40	55	全国植樹祭中濃サテライト会場自然体験学習
	8/26	小・中・高生	50	14	夏休み採集物鑑定会(動物・植物・化石・鉱物)
	10/28	中学生以下	300	330	百年公園・博物館を写生しよう
	11/3	一般	300	246	秋のグリーンアドベンチャー
	11/5	一般	130	162	秋のコンサート i n ミュージアム～秋の音楽を生演奏で～
	1/7	一般	400	104	七草がゆを食べよう
ボ ラ ン テ ィ ア 講 座	5/13	一般	20	5	共通講座
	6/10	該当者	10	3	縄文土器の基礎知識
	1/14	該当者	10	5	昭和の生活資料の取り扱い
合 計		93事業		5,184	

10 出前授業

小中学生対象・授業の一環の場合

期 日	用 務 先	対象児童等	人数	授 業 内 容
平成18年5月2日	岐阜市立合渡小学校	6年	65	火起こし体験・石器作り体験・遺物を触って考えよう
平成18年5月11日	岐阜県立長良養護学校	中等部・高等部	13	植物観察会(学校周辺)
平成18年5月12日	関市立旭ヶ丘小学校	5年生	64	ウシモツゴの生態(ウシモツゴ譲渡会講師)
平成18年5月30日	郡上市立相生小学校	4年生	23	中山城址の自然観察(春)(郡上市八幡町)
平成18年7月14日	岐阜県立中濃養護学校	高等部	28	カワゲラウォッチング(学校付近の藤谷川)
平成18年8月30日	郡上市立相生小学校	4年生	28	中山城址の自然観察(夏)(郡上市八幡町)
平成18年9月26日	関市立武儀東小学校	4年生	15	カワゲラウォッチング(津保川)と学校林の観察
平成18年10月16日	関市立下有知小学校	5年生	71	川や水路の観察、生物や植物の採集(学校付近の寺田川等)
平成18年11月1日	郡上市立相生小学校	4年生	23	中山城址の自然観察(秋)(郡上市八幡町)
平成18年11月8日	郡上市立相生小学校	6年生	17	理科の授業「大地のつくり」野外観察(郡上市高鷲町)
平成18年11月9日	美濃市立美濃中学校	1年生	35	日本最古の石博物館解説、上麻生礫岩の野外観察(加茂郡七宗町)
平成18年11月10日	郡上市立相生小学校	5年生	19	理科の授業「長良川観察会」(郡上市～三重県桑名市)
平成18年11月14日	関市立武儀東小学校	4年生	15	カワゲラウォッチング(津保川)と学校林の観察
平成18年11月29日	関市立武儀中学校	3年生	38	土の中の生物の観察とその働きに関する実験
平成18年12月4日	関市立武儀東小学校	小・中学生	80	武儀地区小中ふれあい活動
平成18年12月6日	関市立武儀中学校	3年生	38	カワゲラウォッチング(津保川)
平成18年12月11日	関市立武儀中学校	2年生	39	理科実験授業(動物の形と環境への適応)
平成18年12月15日	関市立武芸川中学校	2年生	30	カワゲラウォッチング(博物館周辺)
平成19年2月20日	関市立武儀東小学校	4年生	15	カワゲラウォッチング(津保川)と学校林の観察

11 講師派遣

期 日	用 務 先	対 象	人数	講 義 題 名
平成18年4月11日	地方自治大学校	新規採用県職員	90	岐阜県の文化と歴史
平成18年5月27日	岐阜県高等学校教育研究会生物部会	高校自然科学系部活動部員・顧問	130	自然観察会(金華山)
平成18年6月2日	岐阜県立森林文化アカデミー	エンジニア科2年生	13	水質検査・水生昆虫相調査(武儀川・余取川等)
平成18年6月16日	岐阜県立森林文化アカデミー	エンジニア科2年生	12	水生生物相調査(関市志津野)
平成18年6月17日	関市教育委員会 西部地区公民館	園児、小学生、保護者等	50	自然観察会(津保川)
平成18年6月19日	郡上市教育研究会	郡上市小学校理科教員	27	講義および露頭(郡上市白鳥町・大和町)観察
平成18年6月30日	岐阜県立森林文化アカデミー	エンジニア科2年生	10	魚類の捕獲と水生昆虫相の調査(武儀川)
平成18年7月1日	養老町	子ども(小1～中2)	18	ミニ掛け軸を作ってみよう
平成18年7月15日	養老町	子ども(小1～小5)	12	ミニ掛け軸を作ってみよう
平成18年7月16日	岐阜県立商業高等学校	教員	26	旧石器文化と岐阜
平成18年7月27日	日本最古の石博物館	小中学生および保護者	15	化石のレプリカづくり
平成18年8月8日	安八郡教育研究会	安八郡小学校理科教員	18	地学領域の教材・教具の開発、活用法の研修
平成18年8月12日	岐阜県立恵那高等学校	恵那高校科学部部員	20	長野県中～北部での調査・観測・観察・研修
平成18年8月22日	八百津町教育委員会	八百津町内小・中・高校生	33	化石のレプリカづくり
平成18年8月23日	関市小中学校教育研究会	関市小中学校教員	12	富野中周辺の津保川の自然観察
平成18年10月17日	関市立武儀東中学校	武儀東小学校教員	8	ネイチャーゲーム講習会
平成18年10月28日	中部学院大学	一般	300	日光写真をつくろう
平成18年11月3日	岐阜市立長森南小学校	長森南小学校4・5年生	30	化石のレプリカづくり

〔利用状況〕

1 入館者数

本年度は、入館者数72,837人で前年に比べて4,878人6.7%の減となった。これは、平成17年度が高校生以下の無料化の効果があつたことと、特に昆虫や鉄道を題材とした企画展等が平成18年度に対して児童生徒の興味関心を多くひきつけたことによると考えられる。

開館日数は304日であり、1日平均の入館者数は204人で、1日あたりの入館者が最も多かった日は、施設無料開放日の11月3日で2,875人を数えた。団体入館者数は、12,357人で、入館総数の約16.9%であった。月別では10月が4,639人で一番多く、団体入館者総数の37.5%を占めている。

春季特別展及び秋季特別展期間中の入館者数は下表のとおりである。入館者総数は、32,147人を数え1日平均は、345人であった。

月	小中高生	大学生	一般	計	開館日数	一日平均
4	1,842	17	2,563	4,422	26	170
5	4,553	37	5,862	10,452	26	402
6	2,464	26	3,415	5,905	26	227
7	1,684	230	2,247	4,161	26	160
8	3,052	39	4,103	7,194	27	266
9	1,639	18	3,137	4,794	26	184
10	6,753	30	5,215	11,998	26	461
11	5,761	45	5,124	10,930	26	420
12	972	30	1,460	2,462	20	123
1	918	3	1,707	2,628	24	109
2	1,268	21	1,872	3,161	24	132
3	2,508	57	2,165	4,730	27	175
計	33,414	553	38,870	72,837	304	240

特 別 展 名	期 間	小中高生	大学生	一般	計
開館30周年記念 緑いきいき！岐阜の森	4/28～6/25	7,652	59	9,899	17,610
飛騨美濃合併130周年記念 錦絵が語る美濃と飛騨	9/15～10/29	7,314	41	7,182	14,537

2 施設利用

今年度の講堂及び研修室等の利用者は、次のとおりであった。

<講堂>

4/13	岐阜県博物館協会第1回役員会	8/23	瑞穂市生活科部会
5/10	岐阜県博物館友の会役員会・総会		関市教育委員会小学校理科部会
5/17	全国植樹祭中濃サテライト会場運営協議会	8/25	西濃教育事務所アクティブ研修会
5/18	岐阜県小学校社会科研究部会	9/16	岐阜県植物誌調査会
5/21	全国植樹祭中濃サテライト会場運営協議会	9/21	岐阜県人権施策推進課
5/26	岐阜県博物館協会理事会・通常総会	11/3～5	岐阜県児童生徒科学作品展
5/27	岐阜県植物誌調査会	11/18	岐阜県植物誌調査会
6/8	岐阜県高等学校教育研究会公民地歴部会	11/24	サークル悠
6/13	衛生管理者会議	12/5	岐阜県高等学校初任者研修会
6/24	岐阜県植物誌調査会	12/6	岐阜県博物館協会第3回役員会
7/11	百年公園運営協働会議	12/12	岐阜県高等学校初任者研修会
7/15	岐阜県植物誌調査会	1/13～14	岐阜県博物館等と連携した教育の実践的研究会
7/16	たつみ会	1/20	岐阜県植物誌調査会
7/21	可茂教育事務所初任者研修会	2/16	岐阜県小学校社会科研究部会
8/17	岐阜県中学校理科研究部会	2/24	岐阜県植物誌調査会
8/19	岐阜県植物誌調査会	3/17	岐阜県植物誌調査会

<研修室>

4/19	全国植樹祭中濃サテライト会場運営協議会	7/27	ノビルサー「おもしろ木曾川学講座」
4/20	百年公園運営協働会議	8/5	各務原市教育研究会小学校理科部会
5/1	文化行政担当課長会議	8/9	各務原市夏季教職員研修会
5/18	岐阜県小学校社会科研究部会	8/17	岐阜県中学校理科研究部会
5/21	全国植樹祭中濃サテライト会場運営協議会	8/25	西濃教育事務所アクティブ研修会
6/8	岐阜県高等学校教育研究会公民地歴部会	11/3～5	岐阜県児童生徒科学作品展
6/9	岐阜県博物館協会地域博物館活性化委員会	11/14	百年公園運営協働会議
6/27	美濃市小中学校教育研究会生活科部会	12/5	岐阜県高等学校初任者研修会
7/21	可茂教育事務所初任者研修会	12/12	岐阜県高等学校初任者研修会
7/25	岐阜県教育文化財団文化財保護センター	2/16	岐阜県小学校社会科研究部会

<ハイビジョンホール>

4/15	岐阜県警察学校初任科生研修
5/1	文化行政担当課長会議
5/17	全国植樹祭中濃サテライト会場運営協議会
5/21	全国植樹祭中濃サテライト会場運営協議会
6/13	衛生管理者会議
7/21	可茂教育事務所初任者研修会
8/4	岐阜県緑化推進委員会
8/6	菖蒲まつりコンテスト表彰式
8/9	各務原市立小中学校教職員夏季研修講座
10/9	岐阜県警察学校初任科生研修
11/4	岐阜県児童生徒科学作品展表彰式
12/5	岐阜県高等学校初任者研修会
12/12	岐阜県高等学校初任者研修会
1/14	岐阜県博物館等と連携した教育の実践的研究会

<主な事業>

4/13	協会事業検討委員会
4/13	第1回役員会
5/11	協会監査
5/20	第64回会員研修会
5/20	会員研修委員会
5/26	岐阜県博物館協会理事会・通常総会
5/26	岐阜県博物館協会創立40周年記念式典
5/26	機関紙「岐阜の博物館」第151号発行
6/9	第1回地域博物館活性化委員会
6/29	機関紙委員会
7/4	東濃地区地域博物館活性化委員会
7/5	岐阜地区地域博物館活性化委員会
7/6	中濃地区地域博物館活性化委員会
7/14	東海地区博物館連絡協議会総会
7/16	第108回公開講座
7/27	西濃地区地域博物館活性化委員会
9/8	第2回地域博物館活性化委員会
9/10	第109回公開講座
10/28	第65回会員研修会
10/31	機関紙「岐阜の博物館」第152号発行
11/14～15	東海三県博物館協会研究交流会
12/6	第3回理事会
2/21	公開講座委員会
2/23	会員研修委員会
3/22	第3回地域博物館活性化委員会
3/31	機関紙「岐阜の博物館」第153号発行

〔博物館関係団体〕

1 岐阜県博物館協会

岐阜県博物館協会は、「会員相互の連絡提携のもとに社会教育の健全な推進と文化の向上に寄与すること」を目的に、昭和41年に設立された。

公開講座（年2回）、機関紙発行（年3回）、会員研修会（年2回）等の諸活動をくり広げ、設立の目的に沿うように努力した。

平成19年3月現在、会員館園は131、個人会員は14名

主な役員は次のとおり。

会長…若宮多門、副会長…名和哲夫、古川秀昭、高屋一行、榎本徹、田中彰、事務局は岐阜県博物館内にある。

2 岐阜県博物館友の会

博物館「友の会」は、動物・植物・地学等の自然系や歴史・考古・民俗・美術工芸等の人文系、あるいは、「マルチメディア」などに興味、関心をもつ人々の展示観覧、研究、学習の便宜を図っていくという博物館の教育普及と密接な関わりがあり、博物館の事業や活動をサポートしていく会である。

18年度の一般会員数は296名、後援会員は14個人・団体である。昨年度比で一般会員は53名の減である。昨年度はその前の年の16年度比で66名減となっており、このところ、年々減少傾向にある。新規に会員になる数よりも継続会員の高齢化が進み、退会者が増えてきていることによるものである。後援会員は2個人・団体の増であった。一般の多くの方々に「友の会」の存在や活動内容について知っていただくことが必要であり、内容豊かな活動にも心がけて推進しているところである。

平成18年度の主な事業、行事は次の通りである。

(1) 会議

春季役員会・総会 5月6日(土)
秋季役員会 10月22日(日)
会長・副会長会 3月15日(木)

(2) 各種委員会

会報委員会 4月27日(木)
探訪の旅委員会 5月26日(金)
七草委員会 12月1日(金)、1月6日(土)

(3) 広報誌の発行

①季刊誌「友の会報」は86号(6月)、87号(10月)、88号(2月)の年3回発行。各誌A4判6頁で図・写真オールカラー。各450部
②「博物館だより」は、87号(春季特別展)、88号(秋季特別展)を400部発行

(4) 図録の刊行

飛騨美濃合併130周年を記念する春季特別展並びに秋季特別展にかかわる図録「緑いきいき! 岐阜の森 その多様な世界」500部を、「錦絵が語る美濃と飛騨」1000部をそれぞれ発行する。

(5) 図録の販売

図録の販売は、主に、今年度発行の図録を含め、従来どおり、館内販売と外部施設での委託販売との二本立てであるが、最近、インターネットによる本館ホームページ掲載で図録を知り、問い合わせによる注文が増えている。

委託による図録販売は、今年度、「(財)岐阜県広報センター」、「飛騨・世界生活文化センター」の2ヶ所がなくなり、「高山陣屋」、「海津町歴史民俗資料館」、「岐阜県世界淡水魚水族館(アクア・トトぎふ)」、「下呂発温泉博物館」、「(有)Q企画」、「レストハウス花兆」、「百年公園事務所」の7ヶ所となった。県外では「東京国立博物館」、「国立歴史民俗博物館(千

葉県佐倉市)」の2ヶ所と委託販売契約を結んでいる。今年度は、名古屋市立博物館で「比叡山と東海の至宝」展、東京国立博物館で「仏像」展が催され、開催期間中、当館友の会発行の関連写真集「円空さんとわたしー写真集ー」530部と図録「岐阜県の仏像」約110冊販売することができた。今後もこのように郷土に係わる自然系・人文系・社会系等それぞれの分野の資料が県内外で利用されるよう努力していきたい。

(6) 博物館との共催事業の実施

①企画展関連事業…「東濃の木曾ヒノキ備林自然観察会」他1回。②特別行事…「七草かゆを食べよう」他2回。③たのしい博物館…「夏鳥を観察しよう」他24回、④ギャラリー関連事業…「パッチワーク講習」他7回、⑤カルチャー講座…「デジタル・アーキビスト養成2日間講座(3回)他1回開催。

(7) 友の会員入館の入館料補助

会員の博物館見学者は、4月1日～3月31日の1年間に、常設館への入館者122名(3月末現在)、特別展期間中に入館者113名(夏季特別展に53名、秋季特別展に60名)、合計235名の入館があり、その入館料を友の会で助成している。

(8) 探訪の旅

岐阜県博物館友の会では、会員相互の見聞を広め教養を高めるとともに、親睦を図ることを目的に、海外への探訪並びに国内の探訪を実施している。国内外探訪の旅の行き先については、アンケート調査により会員からの希望の多い地域や行き先の中から無理のない行程を選択して実施している。海外探訪は隔年実施となっていたが、会員の希望があって16年度実施に続き、昨年度も中国雲南省への世界遺産見学の旅をおこなったことから、今年度は実施していない。国内探訪の回数については、昨年度まで年2回～3回実施していたが、会員数が減少したこともあって、今年度は1回で、10月に下記のとおり実施した。

実施期日は10月11日(水)。参加者は50名。東海道探訪の旅で、二川宿・新居関所跡・本興寺の3ヶ所を探訪した。二川宿(現豊橋市)は、東海道の宿中小規模な宿駅といわれているが、東海道宿駅で本陣の遺構が残っているのは、草津宿のほかはこの二川宿だけである。現在は本陣資料館も併設されていて、時間をかけて見学したいところだったが、東名高速の渋滞で、見学時間が少なくなったのは残念だった。江戸幕府が江戸防衛のために設置した関所で、全国で唯一現存する関所建物が新居関所である。「入鉄砲と出女」で、特に、厳しい取り調べだったといわれるのが彷彿とさせられた。本興寺は湖西地区随一の古刹で、国重文の本堂は1522年の修復で茅葺き屋根の落ち着いた付まいをみせていた。奥書院の落成に谷文兆が描き晩年の傑作といわれる壁画と襖絵15面の「四季山水図」にも触れることができ、会員の参加者には喜んでいただけた。

Ⅲ 利用案内 (平成19年度)

- 開館時間 4月～10月 9時00分～16時30分 (入館は16時まで)
11月～3月 9時30分～16時30分

- 入館料

区分	本館		マイ・ミュージアム
	通常	特別展開催中	
一般	320 (260) 円	別途料金 無料	無料
大学生	110 (50) 円		
小中高生	無料		

- 休館日 ・月曜日 (月曜日が祝日または振替休日の場合はその翌日)
・年末年始 (12月29日～翌年1月3日)
- 駐車場 博物館には駐車場がありませんので、百年公園の駐車場をご利用ください。
駐車料金・・・普通 (軽) 自動車300円、バス820円
- 交通 東海北陸自動車道 関インターから車5分
岐阜バス 岐阜上之保線、八幡線、千疋大平台タウン線 小屋名バス停下車徒歩15分



百年公園北口から300m



- ・東海北陸自動車道 関インターから車5分
- ・岐阜バス (小屋名バス停下車徒歩15分)
- ※岐阜駅方面からお越しの方は、名鉄岐阜バスターミナル又はJR岐阜駅14番乗り場でご乗車ください。
(岐阜上之保線、八幡線、千疋大平台タウン線)
- ※関方面からお越しの方は、関駅下車徒歩5分の栄町1丁目バス停乗り場でご乗車ください。(岐阜上之保線)

岐阜県博物館へは百年公園北口駐車場をご利用ください (有料)。歩行が困難な方は博物館まで車の乗り入れができますので、北ゲートでお申し出ください。

〒501-3341 岐阜県関市小屋名 (岐阜県百年公園内) TEL (0575)28-3111 (代) FAX (0575)28-3110
URL <http://www.museum.pref.gifu.jp>